

Tsu Fire DEPT. Annual Report



津市久居消防署南分署 平成31年(2019年)3月25日開署

津市消防本部

ま え が き

この年報は、平成30年(2018年)中における津市消防統計を集録し、今後の参考にするとともに、津市の消防事情を紹介することを目的として編集しました。

各統計については、原則として暦年とし、予算関係については会計年度としましたが、表中に年月を明示したものについては、その時点での現況です。

令和元年6月

津 市 消 防 本 部

津 市 消 防 憲 章

(平成18年1月1日制定)

市民の声を聞き

市民の立場にたって物を考え

実行する消防

津市消防活動指針

(平成18年1月1日制定)

- ○「市民本位」の基本を徹底する。
- ○「有事即応」の体制を堅持する。
- ○「積極果敢」な活動を展開する。
- ○「先見先取」の意欲を高揚する。
- ○「融和団結」の職場を確立する。

津市消防トレードマーク -----

(平成21年12月1日制定)



津市のシンボルである津城の藩主、藤堂高虎公が愛用していた兜をベースに、消防隊員が火災現場で使用する防護マスク(空気呼吸器の面体を着装した状態)を図案化し、正義感と勇猛果敢な消防隊員をイメージしました。

津市消防の一目統計

	•	キリカタリン ・	一日秋司	平成31.4.1現在
	人口世帯数		面積	消防予算
概要				
	278,440人	125,622世帯	711.19km²	3, 933, 758千円
	,			平成31.4.1現在
	署所	消防職員	救急救命士	車両
組織車両	'911 III ' II '			
	消防署 4		9.0.1	

平成30年中

85台

	火災	救急	救助	119番通報
統計				
	135件	16,445件	138件	24,405件

351人

分署 8

分遣所 1

80人

(有資格者数)

平成31.4.1現在

	防火対象物	危険物施設	消防	消防団		
予防消防団	Longitti, Finomi					
	10,464棟 928施設		1 0 方面団 7 3 分団	2, 116人		

新たに配備された消防車両紹介

高規格救急車

〇久居消防署美里分署 救急津美里 1



【主要諸元】

(1) 全長 5,650mm (2) 全幅 1,890mm (3) 全高 2,490mm (4) 車両重量 2,870kg (5) 車両総重量 $3, 255 \,\mathrm{kg}$ (6)乗車定員 7人 (7) 駆動方式 4輪駆動 (8) 燃料 ガソリン

【主な装備】

- (1)メインストレッチャー (2)サブストレッチャー (3)紫外線殺菌灯 (4)温・冷蔵庫(5)救助器具(万能斧・シートベルトカッター等) (6)気道確保用資機材
- (7) 自動体外式除細動器 (AED) (8) 心電図モニター (9) 血中酸素飽和度測定器

【購入年月日】 平成30年12月6日

津市消防の沿革

津市消防は、市町村合併に伴い、平成18年に旧津市消防と旧久居地区広域消防組合が合併し、新た な津市消防が発足しました。昼夜を問わず市民の安全・安心を守っています。

月 日	内容	月日	内 容
H18. 1. 1	旧津市、旧久居市、旧河芸町、旧芸濃町、	H21. 4. 1	中西秀輝消防長就任
	旧美里村、旧安濃町、旧香良洲町、旧一志町、		消防職員新規採用(22人)
	旧白山町、旧美杉村の 10 市町村が合併し、	5.8	※成田空港で国内初の A 型 H1N1 亜型インフ
	新「津市」が誕生		ルエンザ患者を確認
	このことに伴い、旧津市消防と旧久居地区	8.11	※静岡沖地震(震度6弱、M6.5、死者1人、
	広域消防組合が合併し、新津市消防が発足		負傷者 245 人)
	野田重門消防長就任	12. 1	津市消防トレードマーク制定
	消防本部を旧久居地区広域消防組合庁舎	H22. 1. 12	※ハイチ地震 (M7.0、死者 23 万人以上)
	(久居明神町 2276) に設置し、4 署 6 分署	2.5	松田直久津市長任期開始
	4 分遣所、職員数 345 人体制となる。	2. 27	※チリ地震(M8.8、死者800人以上、日本で
2.6	松田直久津市長就任		も津波を確認)
3. 19	津市消防団結団式(メッセウィングみえ)	3. 13	※グループホーム火災(札幌市北区、死者7
3, 28	津市防火協会設立総会(三重県総合文化セ		人)
	ンター)	3. 26	北消防署河芸分署移転(津市河芸庁舎内に
4. 1	消防職員新規採用(6人)		移転)
6. 1	消防法の改正に伴い、平成18年6月1日	4. 1	消防職員新規採用(10人)
0.1	から、新築住宅の住宅用火災警報器の設置が	1. 1	津市消防団1団化(連合団方式から1団方
	義務付け		式へ)
H19. 4. 1	消防職員新規採用(8人)	12. 18	津市消防音楽隊 35 周年記念演奏会
1113. 4. 1	4 消防署で指揮隊運用開始	H23. 2. 22	※ニュージーランド南島地震(M6.3、邦人死
4. 15	※三重県中部を震源とする地震が発生(津市	1123, 2, 22	者 28 人)
4. 15	内の震度 5 弱、M5.4、市内負傷者 2 人)	3. 11	14 20 八
8, 22	第36回全国消防救助技術大会(ほふく救	5.11	方不明者 2,994 人: H24.3.11 現在 消防庁
0, 22	出の部東海支部代表・東京消防庁夢の島訓練		万个场有 2,994 八 . 1124. 3. 11 现任 相例 発表
	場)		光衣/ 緊急消防援助隊として指揮隊・消火小隊・
11.9	プラスティア アテネ五輪金メダリスト吉田沙保里さん		救急小隊・後方支援小隊を千葉県・宮城県内
11. 9	1日消防署長		に派遣
H20. 1. 1	通信指令センターに IP・携帯電話発信位	H23. 4. 1	
1120. 1. 1	置情報通知システム導入(全国で3例目の簡	1123. 4. 1	消防職員新規採用(9人)
	易型システム)		人居消防署美里分署新築移転(美里分遣所
3, 26	北消防署芸濃分署移転(津市芸濃庁舎内に		と神原分遣所の統合)
5. 20	移転)	4. 25	前葉泰幸津市長就任
4. 1	消防職員新規採用(20人)	9. 上旬	**
4. 1	津市消防防災指導センター開設(津市美里	9. 上印	大雨により甚大な被害が発生。津市では、各
	庁舎内に設置)		大阪により軽人な板舎が発生。
E 19			地に避難制音が発すされ、実形可有名原地区 で土石流が発生し家屋数棟が全半壊
5. 12	※四川大地震(中国四川省、M8.2、死者68,712人(中国政府発表))	1104 9 94	1
G 1	12人(中国政府発表)) 消防法の改正に伴い、平成20年6月1日	H24. 3. 24	久居消防署香良洲分遣所移転 消防職員新規採用(11 人)
6. 1	11000	4. 1	
	から、既存住宅においても住宅用火災警報器の記録が業務化	5. 13	※ホテル火災(広島県福山市、死者7人)
1101 1 00	の設置が義務化	7. 1	救急救命士による処置範囲拡大の実証試験開始(2.195.1.21)
H21. 1. 26	第 55 回文化財防火デー(高田本山専修寺、	1105 6 6	験開始 (~H25.1.31)
0 11	岡本消防庁長官、青木文化庁長官視察)	H25. 2. 8	※グループホーム火災(長崎県長崎市、死者
3. 11	※メキシコで新型インフルエンザが発生(後		4人)
	にA型HINI 亜型インフルエンザと命名)そ	3	第二次津市消防力整備計画策定
	の後世界的な大流行となる		

[※] 国内外の社会的影響が大きかった災害、事件等



月日	内容	月日	内 容
H25. 4. 1	消防職員新規採用(6人)	Н30. 6. 18	※大阪府北部を震源とする地震(震度6弱、
	消防本部の組織改編		M6.1、死者6人:H31.2.12現在 消防庁発表)
	高度救助隊の発足	Н30. 7. 9	※平成 30 年 7 月豪雨 (死者 237 人 : H31. 1. 9
6. 5	津市消防団学生機能別団の創設		現在 消防庁発表)
8. 15	※花火大会火災(京都府福知山市、死者3人)		緊急消防援助隊として指揮隊・消火小隊・
10. 11	※病院火災(福岡市博多区、死者 10 人)		救助小隊・後方支援小隊を広島県内に派遣
H26. 1. 9	※三菱マテリアル㈱四日市工場爆発火災(死	Н30. 9. 6	※平成 30 年北海道胆振東部地震(震度 7、
	者5人)		M6.7、死者 42 人:H31.1.28 現在 消防庁発
4. 1	消防職員新規採用(18 人)		表)
5. 17	救急救命士による二処置拡大運用開始	H31. 3. 25	久居消防署南分署新築移転
8. 9	台風 11 号に伴う大雨により、三重県に大	H31. 4. 1	小津直久消防長就任
	雨特別警報発令		消防職員新規採用(8人)
8. 20	※広島市安佐北区で土砂災害(死者 74 人)		
9. 27	※御嶽山が噴火(死者 57 人)		
H27.3.7	津市消防本部及び津市消防団が竿頭綬を		
	受章		
4. 1	消防職員新規採用(19 人)		
	津市消防救急デジタル無線・高機能消防指		
	令センター本格運用開始		
6.30	※東海道新幹線車両火災(死者2人)		
9. 10	※平成27年9月関東・東北豪雨により鬼怒		
	川が決壊		
11. 7	津市消防音楽隊創立 40 周年記念演奏会		
	津市防火協会設立 10 周年記念講演会		
H28. 1. 15	輪番時間外で「MIE・NET」本格運用開始		
3. 24	白山消防署一志分署新築移転		
4. 1	中村光一消防長就任		
	消防職員新規採用(11人)		
4 14	腹部輪番病院バックアップ体制構築		
4. 14	※熊本地震(前震)(震度7、M6.5)		
4. 16	※熊本地震(本震)(震度7、M7.3、前震を含め死者205人:H29.2.27現在 消防庁発表)		
5. 24	めれる 205 人: H29. 2. 27 現在 桐め万発表 伊勢志摩サミット消防特別警戒に伴う派		
$ \begin{array}{c} 5.24 \\ \sim 29 \end{array} $	伊努心摩りミット何の母が音成に任うが 遣		
6. 21	 -		
10. 15	新たな土曜日輪番体制を開始		
10. 13	オルス工作日間番件向を開始 津市消防団学生団員活動認証制度を創設		
12. 3	※新潟県糸魚川市大規模火災(死者なし、負		
14.44	傷者 17 人、焼損棟数 147 棟)		
H29. 4. 1	消防職員新規採用(10人)		
1.20. 1. 1	消防本部の組織改編		
8. 1	久居消防署南分署仮設庁舎(雲出出張所		
]	内)運用開始		
Н30.3	第三次津市消防力整備計画策定		
4. 1	東海千秋消防長就任		
	消防職員新規採用(10人)		



り 次

統括			消防施設(装備・水利)		
 津市の概況 —		2	消防庁舎		
消防機関の配置		3	消防庁舎の現況		20
消防本部•消防署	『 の組織	8	消防装備		
総務			消防車両等の配	置状況	22
消防職員			主な消防機器等の	の配置状況	23
消防職員の暫	2置状況	10	消防水利		
消防職員の年	=齢構成	11	公設消防水利の	現況	 25
消防予算及び決	算		予防		
消防費当初予	予算額	12	予防広報		
	当初予算額と消防費 比較及び消防費決算額 ——	13	予防活動実施回	数 ———	27
消防防災指導セ		10	広報車による広	報実施回数	27
	= 	14	消防関係団体		
	E施状况		消防関係団体結	成状況	27
消防音楽隊		11	防火対象物と防火管	理	
		14	防火対象物数と 防火管理者を必要	見とする防火対象物数。	28
楽器別編成		14	中高層防火対象	物用途別棟数 -	 29
演奏活動状況	d	14	用途別建築同意何	牛数(工事別)	30
研修			予防事務処理		
研修実施状況	元(部外)	15	各種届出事務処	理件数 ———	31
研修実施状況	兄(部内)	16	危険物		
特殊技能•資	格取得状況 ————	17	危険物施設等の	事務取扱状況 -	31
三重県消防党	学校派遣状況 ————	18	危険物施設数		31
消防大学校》	派遣状況 ————————————————————————————————————	18			
表彰					
消防職員の表	彰	18			
部外協力者(団体)の表彰	18			

火	災	救 助
火	 災統計	
	火災概況 ————	———— 33 救助概況 ———————— 45
	平成30年中の主な火災	——— 33 事故種別救助出動件数 ——— 45
	地域別火災状況————	
	月別火災状況 ————	35 過去の救助活動状況 46
	署所別火災状況	
	出火原因 ————	36 通信指令
	建物火災の用途別火災状況 —	
	過去10年間の地域別火災状況	兄 — 37 通信指令施設の現況 — 48
	過去10年間の火災状況 —	
救	急	携帯電話による119番災害転送状況 — 49
救	 急統計	消防団
	救急概況 ————	
	事故種別救急出動件数 ——	
	地域別救急出動件数 ————	39 消防団員の配置状況 51
	月別救急出動件数 ————	
	署所別救急出動件数————	40 消防団員の就業形態 53
	傷病程度別•年齢別搬送人員	—— 41 消防団車両
	応急処置件数 ————	
	医療機関等への収容所要時間別搬送	送人員 —— 42
	収容医療機関別搬送人員	42
	不搬送理由別救急出動件数 ——	42
	過去10年間の救急出動件数 —	43
教	命講習	

※年報中のイラストは、総務省消防庁のホームページから引用しました。

救命講習等実施状況———— 43

統括



全国消防イメージキャラクター「消太」は、より一層「親しまれる消防」をめざして、消防防災に係る様々な広報活動に使用することを目的に自治体消防制度60周年を記念して作成した、消防共通のイメージキャラクターです。

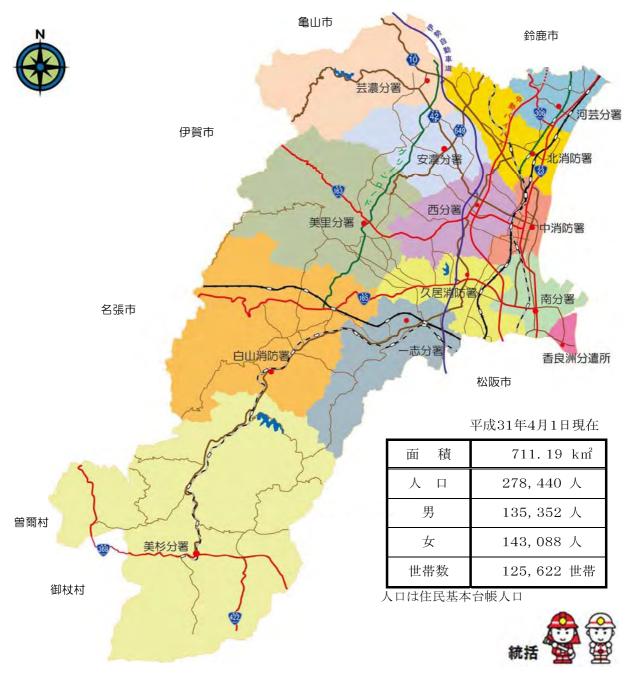
「消太」は、漫画家の松本零士氏を委員長とする審査委員会でデザインを決定し、1万件を超える応募の中から愛称を選定したものです。また、「消太」の誕生日は、消防記念日である3月7日です。

津市の概況

平成31年4月1日現在

本市は、北に鈴鹿市、亀山市、西に伊賀市、名張市、奈良県御杖村、曽爾村、南に松阪市と接し、東は伊勢湾に望み、三重県の中央部を横断して位置し、広大な市域の中で、豊かな自然環境と、県庁所在地として都市機能が集積した恵まれた地域です。江戸時代はその多くが藤堂藩に属し、城下町としての賑わいを見せ、また、伊勢街道、初瀬街道、伊賀街道、奈良街道、伊勢本街道、伊勢別街道の6つの街道が通じ、東西の文化が接する地域となっていました。現在も、中部圏と近畿圏の結節点として、さらには、中部国際空港への海上アクセス拠点「津なぎさまち」を擁した交通ネットワークの拠点として、今後の発展が期待されています。

津市消防は、平成18年1月1日、津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町及び美杉村の10市町村の合併に伴い、従来の津市消防と久居地区広域消防組合を統合して、新しい「津市消防」として発足しました。本部庁舎を津市久居明神町の旧久居地区広域消防組合庁舎に設置し、消防本部以下、4消防署、8分署、1分遣所の組織体制を執っています。火災をはじめ複雑多様化する様々な災害から、管内約28万人の市民と郷土を守るため、消防力の向上と充実に努めながら、幅広い活動を展開していきます。



消防機関の配置

平成31年4月1日現在



津市消防本部 • 津市久居消防署

〒514-1101 津市久居明神町 2276 番地 消防本部 TEL (059) 254-0351 FAX (059) 256-7755 久居消防署 TEL (059) 254-0362 FAX (059) 256-4500



津市中消防署

〒514-0015 津市寿町 14番 20号 TEL(059) 226-2322 FAX(059) 227-0558





津市北消防署

〒514-0103 津市栗真中山町 816番地 2 TEL(059) 232-9423 FAX(059)232-9425



津市白山消防署

〒515-3133 津市白山町南家城 2761 番地 TEL(059) 262-1044 FAX(059) 262-2999





津市中消防署 西分署

〒514-0057 津市一色町 257番地 TEL(059) 225-7431 FAX(059) 225-7433



津市中消防署 安濃分署

〒514-2308 津市安濃町川西 2097 番地 TEL(059) 268-5119 FAX(059) 268-5144



津市北消防署 河芸分署

〒510-0314 津市河芸町浜田 808 番地 津市河芸庁舎内 TEL(059) 245-0119 FAX(059) 245-0149





津市北消防署 芸濃分署

〒514-2211 津市芸濃町椋本 6141 番地 1 津市芸濃庁舎内 TEL(059) 265-2500 FAX(059) 265-2512



津市久居消防署 南分署

〒514-0304 津市雲出本郷町 1631 番地 10 TEL(059) 234-3512 FAX(059) 234-3517



津市久居消防署 美里分署

〒514-2106 津市美里町足坂 901 番地 2 TEL(059) 279-2136 FAX(059) 279-2176





津市久居消防署 香良洲分遣所

〒514-0323 津市香良洲町 1878 番地 津市香良洲庁舎内 TEL(059) 292-2157 FAX(059) 292-2159



津市白山消防署 一志分署

〒515-2504 津市一志町高野 160 番地 39 TEL(059) 293-0279 FAX(059) 293-1899

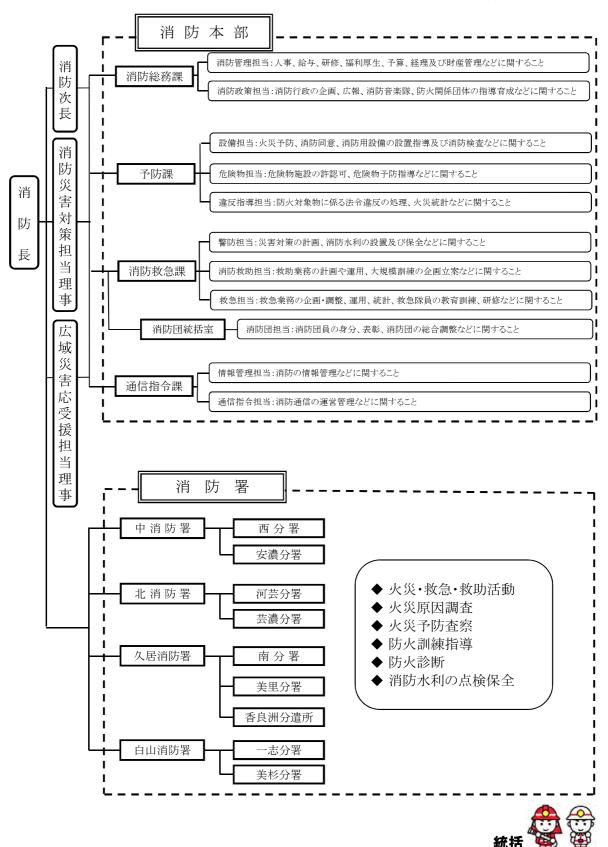


津市白山消防署 美杉分署

〒515-3531 津市美杉町奥津 910 番地 1 TEL(059) 274-0200 FAX(059) 274-0236



消防本部・消防署の組織



総

務



消 防 職 員

消防職員の配置状況

所層	Ē	階級	合計	消防正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 十長	消防士	その他
72 T /IF	合	計	351 2 (19)		10	^{円 元 反} 21	36		104 (1 (1)	73	(17)
	- 小	計	63 2 (15)	1	8	5	11	201	180	10	(15)
ı		防長	1	Ť					1000		(4.0)
ľ		方次長	1		1						
ľ		対策担当理事	1		1						
ŀ		受援担当理事	1		1						
ŀ		当参事	5		5						
消	1	課長	(1)		(1)						
	NIGHT 1: 4 0 - 74- 777	担当副参事	1		(1)	1					
	消防総務課	消防管理担当	7(1)②				2	2(1)	3		2
		消防政策担当	200					10	1		(1)
ľ		課長	(1)		(1)				•		
		担当副参事	1		\1/	1					
	予防課	設備担当	42			-	1	2	1		2
防	* 1. * * * * * * * * * * * * * * * * * *	危険物担当	20				1		10)
		違反指導担当	1(1)(2)				1	(1)(1)	$(\widehat{(1)})$		
ľ		課長	(1)		(1)		•	17/10-7/			
		担当副参事	1		`*/	1					
ı	消防救急課	警防担当	3(1)①				1	2(1)			(1)
		消防救助担当	1(1)				(1)	1)
*		救急担当	3(4)				1	(3)	2(1)		
本	3M P+ F-1 6+ L-1	室 長	(1)		(1)			1			
	消防団統括室	消防団担当	4				1	1	2		
ı		課長	(1)		(1)						
	·조/근1년 스 ##	指令官	2			2					
	通信指令課	情報管理担当	2(2)				1	(2)	1		
		通信指令担当	142				2	7	5		(2)
部		総務省消防庁	1						1		
μļ		三重県	1					1			
	派遣	三重県消防学校教官	1					1			
	//////////////////////////////////////	三重県防災航空隊	1						1		
		市長部局	1					1			
		東京消防庁	1					1			
	消防防災	:指導センター	7								7
	小	計	288(4)		2	16	25	86(1)	86(1)	73	2)
ľ		署 長	(1)		(1)						
		副署長	1			1					
	中消防署	庶務予防担当	3②				1	1①	1		1
	1 10167.48	消防担当	$46 \odot$			2	6	10	15	13	1
2017		西分署	17			1	1	5	4	6	
消		安濃分署	17(1)			1		5	6	5	(1)
		署 長	1		1						
		副署長	1			1					
	北消防署	庶務予防担当	3				1	1		1	
	-10111103-E	消防担当	20				2	6	5	7	(()
		河芸分署	17(①)			1		7	5	4	(1)
		芸濃分署	17(1)		, ,	1		4	8	4	(1)
店		署 長	(1)		(1)						
坊						1					
防		副署長	1	-					1(1)		
防		庶務予防担当	3①				2	_	\sim		
防	久居消防署	庶務予防担当 消防担当	3① 40			2	6	8	10	14	
防	久居消防署	庶務予防担当 消防担当 南分署	3① 40 19			1		8	10 5	4	
	久居消防署	庶務予防担当 消防担当 南分署 美里分署	3① 40 19 17				6	8 5	10 5 8		
	久居消防署	庶務予防担当 消防担当 南分署 美里分署 香良洲分遣所	3① 40 19			1	6	8	10 5	4	(1)
	久居消防署	庶務予防担当 消防担当 南分署 美里分署 香良洲分遺所 署 長	3① 40 19 17 7(①)		1	1	6	8 5	10 5 8	4	(1)
	久居消防署	庶務予防担当 消防担当 南分署 美里分署 香良洲分遺所 署 長 副署長	3① 40 19 17 7(①) 1		1	1	6	8 5 4	10 5 8	4	(1)
防署		庶務予防担当 消防担当 南分署 美里分署 香良洲分遺所 署 長 副署長 庶務予防担当	3① 40 19 17 7(①) 1 1		1	1	6 1 1 1	8 5 4	10 5 8 2	4 3	(1)
	久居消防署 白山消防署	庶務予防担当 消防担当 南分署 美里分署 香良洲分遣所 署 長 副署長 底務予防担当	3① 40 19 17 7(①) 1 2 20		1	1	6	8 5 4 1 7	10 5 8 2	4 3	(1)
		庶務予防担当 消防担当 南分署 美里分署 香良洲分遺所 署 長 副署長 庶務予防担当	3① 40 19 17 7(①) 1 1		1	1	6 1 1 1	8 5 4	10 5 8 2	4 3	(1) (1)



^{※ ()}内は兼務※ ●数字の県及び市長部局との人事交流受入職員(階級その他)は実数に含んでいない。※ ○再任用・臨時職員

消防職員の年齢構成

平成31年4月1日現在

/日的/根長の	1 MP 11777	•					十成31十	<u>4月1日現在</u>
階級年齢	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消 防 士
合計	351	1	10	21	36	106	104	73
平均年齢	38.6	59.0	55.6	50.3	46.1	43.2	35.6	26.5
18歳	0							
19歳	0							
20歳 21歳	3							3
21歳	5							5
22歳	3							3
23歳	7							7
24歳	7							7
25歳	7							7
26歳	10							10
27歳	4						2	2
28歳	7						1	6
29歳	14						10	4
30歳	11						5	6
31歳	12						9	3
32歳	12						7	5
33歳	14					1	11	2
34歳	13					1	10	2
35歳	17					7	9	1
36歳	13					1	12	
37歳 38歳	7					4	3	
38歳	7					4	3	
39歳	3					3		
40歳	14					13	1	
41歳	19					14	5	
42歳 43歳	16				4	10	2	
43歳	13				4	8	1	
44歳	17				7	8	2	
45歳	6				4	2		
46歳	15			1	5	7	2	
47歳	11			2	3	3	3	
48歳	12			5	2	4	1	
49歳	9			3	1	5		
50歳	6			1	3		2	
51歳	2			1		1		
52歳	4			3		1		
53歳	6		2	1	1	1	1	
54歳	2			2				
55歳	7		4	1	1		1	
56歳	4		1	1		1	1	
57歳	2		1			1		
58歳	5		1			4		
59歳	5	1	1		1	2		
60歳	0							
61歳	0							
62歳	0							
※ 市長郊島との人	_			I II	· .			•

※市長部局との人事交流受入職員、再任用職員及び臨時職員は除く。



消防予算及び決算

消防費当初予算額

科 目 別	平成31年度(千円)	平成30年度(千円)
総額	3,933,758	4,250,148
常備消防費	3,347,873	3,271,781
給料	1,254,214	1,247,582
職員手当等	1,287,216	1,269,802
共 済 費	494,690	488,920
	2,541	2,608
報償費	4,642	4,642
旅費	9,090	5,244
	20	20
交 際 費 需 用 費	160,194	115,353
役 務 費	32,153	32,524
委託料	58,658	56,513
使用料及び賃借料		15,849
原材料費	55	101
備品購入費	7,729	8,915
一個 - 四 - 牌 - 八 - 賃 負担金、補助及び交付金		20,989
補償、補填及び賠償金	± 10,092 ± 500	500
出して、相切のにはなって、	2,069	2,219
<u>公 珠 賃</u> 		
	310,794	315,349
	65,532	65,812
	3,000	3,000
	46,141	46,150
	105,201	107,752
需 用 費	26,896	26,852
役務費	4,063	4,301
委 託 料	2,740	2,706
使用料及び賃借料		1,799
原材料費	0	0
備品購入費	2,222	3,219
負担金補助	52,051	52,140
公 課 費	1,169	1,618
肖防施設 <u>費</u>	274,378	662,305
旅費	238	297
需 用 費	17,060	19,278
役 務 費	1,028	423
委 託 料	8,906	88,102
使用料及び賃借料	24	3,006
工事請負費	172,096	464,036
原材料費	355	366
公有財産購入費	0	0
備品購入費	49,291	60,823
負担金、補助及び交付金	≥ 25,322	25,890
公 課 費	58	84
k防費	713	713
需 用 費	530	530
委 託 料	0	0
原材料費	183	183



市の一般会計当初予算額と消防費当初予算額の比較及び消防費決算額

予算額等年度	一般会計 当初予算額(千円)	消防費 消防費 当初予算額(千円)	比率(%)	消防費決算額(千円) (千円未満切上げ)
17暫定	33,067,607	908,445	2.7	861,087
18	85,054,857	3,533,531	4.2	3,598,162
19	89,200,593	3,915,899	4.4	3,807,279
20	93,789,622	3,897,224	4.2	3,826,058
21	91,994,208	3,922,741	4.3	3,962,451
22	97,562,313	4,262,017	4.4	4,021,736
23	99,988,372	3,855,698	3.9	3,868,096
24	100,230,704	4,037,288	4.0	3,913,018
25	105,984,251	4,362,202	4.1	4,120,484
26	111,218,290	5,174,754	4.7	5,048,644
27	115,908,152	4,075,385	3.5	3,993,137
28	113,596,260	3,991,993	3.5	3,869,971
29	112,888,677	3,924,147	3.5	3,858,162
30	110,264,733	4,250,148	3.9	
31	114,653,401	3,933,758	3.4	



消防防災指導センター

訓練対象別実施状況

平成30年度中

消防署 訓練対象	合 計	中消防署	北消防署	久居消防署	白山消防署	消防本部
合 計	617	218	198	157	41	3
公立施設等	100	31	34	32	3	
自主防災・自治会等	47	11	18	14	4	
小中学校·幼保育園	162	59	52	40	11	
事 業 所	225	87	69	59	10	
その他	83	30	25	12	13	3

訓練内容別実施状況

平成30年度中

消防署 消防署	合 計	中消防署	北消防署	久居消防署	白山消防署	消防本部				
合 計	1,309	465	435	318	85	6				
救 命 講 習	132	50	42	30	8	2				
救 急 法	203	67	68	53	15					
通報訓練	215	91	61	50	12	1				
消火訓練	282	103	94	67	17	1				
避難訓練	242	93	73	63	13					
震 災 訓 練	50	8	20	14	8					
その他	185	53	77	41	12	2				

消防音楽隊

編成

平成31年4月1日現在

階級		合計	消防監	消防監	消防司令長	消防司令長	当时司令	消防司令補	治は十月	消防士
	級		(隊長)	(副隊長)	(副隊長)	相例可可及	다 다 다에타	1日的1017111111111111111111111111111111111	佣奶工文	伯例工
構成人	員/	33	1	1	1	0	4	8	12	6

楽器別編成

平成31年4月1日現在

楽器名		指揮者	ピッコロ・フルート	クラリネット	ソプラノサキソフォン	アルトサキソフォン	テナーサキソフォン	バリトンサキソフォン	トランペット・コルネット	ホルン	トロンボーン	ユーフォニアム	チューバ	パーカッション
人員	30	1	2	6	0	1	1	1	4	3	4	1	2	4

演奏活動状況

平成30年度中

				/ 1 / 2 - 1
行 事 別	合 計	消防関係	市関係	その他
活動回数	13	1	2	10



研 修

研修実施状況(部外)

平成30年度中

-7		このピカヘクル(ロ									く30年	· 文 丁
								谐	級	内	部	5
	<u>₹</u>		実施回数等 研修名	実施回数	入校期間	受講人員	消防監以上	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
		合	計	延受	講人数	69	0	1	9	9	26	24
			幹部科	1	47	1			1			
			警防科	1	50	1			1			
		消防大学校	指揮隊長コース	1	11	1			1			
			女性活躍推進コース	1	9	1					1	
			査察業務マネジメントコース	1	7	1			1			
			初任科・救急課程	1	239	10						10
	学		警防課程	1	12	3					3	
	校		予防査察課程	1	12	2					2	
	研修		危険物課程	1	5	1				1		
	修		救助課程	1	33	4					3	1
		県消防学校	水難救助課程	1	12	3						3
派遣			初級幹部科	1	12	1					1	
研研			中級幹部科	1	9	1				1		
修			はしご自動車講習	1	4	2					2	
			指揮課程	1	5	2			1	1		
			気管挿管追加講習(ビデオ喉頭鏡)	1	2	2					2	
			廃棄物管理責任者	1	1	1			1			
		潜水士		1	1	2						2
	資	第一種衛生管		1	1	2			2			
	1111	中型自動車免	許 ————————————————————————————————————	1	6	4						4
	取得	予防技術検定		1	1	4					3	1
	ניו	小型船舶操縦	免許	1	3	1						1
		ガス溶接技能		1	3	3					2	1
	<i>t.</i> 1	整備管理者	the of section ()	1	1	10				4	6	
	TAR		衛生研修会(大阪)	1	2	2		1	1			<u> </u>
	閗		際文化研修所(滋賀)	1	17	1				_		1
	研		転研修(鈴鹿サーキット)	1	2	2				2		
	修	消防・救急車運	転技能者課程(ひたちなか)	1	4	1					1	





研修実施状況(部内)

平成30年度中

-7.1	多大心认为(印码)		平成30年度							
区	実施回数	実施	延	受講	消防	階消	級消	消	訳 消	消
分	研修名	回数	日 数	人員	防監以上	防司令長	防司令	防司令補	防 士 長	防士
	合 計	延受詞	構人数	1,910	7	54	137	444	577	691
	新規採用職員研修	1	6	10						10
	初任科教育に係る所属研修 (救急同乗者実習を含む)	3	7	10						10
	配属前研修	1	3	10						10
	特殊災害研修	1	1	88		3	6	18	30	31
	警防業務研修	1	1	88		2	4	22	31	29
部内	予防業務研修	10	20	894	4	24	56	212	304	294
研修	高度救助隊員候補者育成研修	1	5	36			6	8	6	16
	特別救助隊員候補者育成研修	1	10	196			11	29	33	123
	水難救助隊員候補者育成研修	1	4	44			4	20	8	12
	指令業務研修	1	12	9		1	4	1	1	2
	昇任者研修	1	1	11						11
	消防政策勉強会	5	10	514	3	24	46	134	164	143



特殊技能•資格取得状況

R	<u>.</u>					平成31年4	
階級	合	消	消	消	消	消	消
		防	防	防	防	防	
		監	司	la)	司	la)	防
		以	令	司	令	士	· · ·
特殊技能・資格	計	上	長	令	補	長	士
			,X	l1	THI		
普通自動車(5t限定含む)	24						24
中型自動車(8t限定含む)	89	2		1	8	44	34
大型 自動車	238	9	21	35	98	60	15
自動車整備士	11	3		4	2	2	
第一級陸上特殊無線技士	8		1	2	5		
第二級(三級含む) 陸上特殊無線技士	343	11	21	36	106	104	65
危 険 物 取 扱 者	241	4	9	16	61	87	64
消防設備士	15	2	2	2	6	3	
潜水士	85	3	5	14	36	18	9
二級5トン小型船舶操縦士	93	4	8	18	45	16	2
第一種衛生管理者	30	3	6	10	9	2	
有機溶剤主任者技能	10	1	2	5	1	1	
足場組立	22	2	5	6	7	2	
小型移動式クレーン	299	6	12	28	90	98	65
玉掛	325	5	15	34	103	103	65
第二種酸素欠乏	29	3	5	5	10	6	
ガス溶接	240	5	16	33	98	81	7
救 急 救 命 士	80	3	4	11	29	26	7



三重県消防学校派遣状況

学科								救即	力科					特別	川科	
年度	合計	初任科	予防 查察科	火災 調査科	危険物科	警防科	特殊 災害科	救助課程	水難 救助 課程	救急科	初級 幹部科	中級 幹部科	上級 幹部科	指揮課程	はしご 自動車 講習	その他
合 計	622	144	16	18	11	43	12	34	26	144	21	19	8	12	10	104
平成20年度	57	20	2		2	4			2	20	2					5
平成21年度	69	22		4		4	2	2	2	22	2	2	1	\setminus		6
平成22年度	47	10	2		2	4		2	4	10	2	2			2	7
平成23年度	45	9		4		4	2	2	3	9	2	2	1			7
平成24年度	44	11	2		2	4		4	2	11	2	2			2	2
平成25年度	50	6		2		4	4	4	2	6	2	2	2	2		14
平成26年度	83	18	4		2	4		4	2	18	2	2		2	2	23
平成27年度	80	18		4		4	2	4	2	18	2	2	2	2		20
平成28年度	57	11	4		2	4		4	2	11	2	2		2	2	11
平成29年度	49	9		4		4	2	4	2	9	2	2	2	2		7
平成30年度	41	10	2		1	3		4	3	10	1	1		2	2	2

消防大学校派遣状況

学科 年度	合計	上級幹部科	幹部科	新任 消防長科	警防科	予防科	救急科	救助科	火災 調査科	指揮 隊長 コース	高度・特 別救助 隊コース	NBC コース	危機管 理国民 保護コー ス	消防団 活性化 推進コー ス	女性活 躍推進 コース	査察マ ネジメン トコース
合 計	44	3	12	2	2	2	2	5	2	7	2	1	1	1	1	1
平成20年度	1							1								
平成21年度	2		1	1												
平成22年度	2		1			1										
平成23年度	3		2						1							
平成24年度	4	1	2							1						
平成25年度	3		1					1		1						
平成26年度	6	1	1				1	1		1	1					
平成27年度	5		1		1		1			1	1					
平成28年度	6	1	1	1		1		1		1						
平成29年度	7		1					1	1	1		1	1	1		
平成30年度	5		1		1					1					1	1

表

消防職員の表彰

平成30年度中

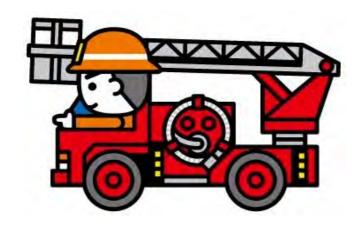
41 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		7000 及
表彰	区 分	受賞者数
消防庁長官	功 労 章	1
相例月及旨	永年勤続功労章	1
三重県知事	消防功労賞	
一里尔邓尹	消防功績章	3
消防長	業績	
何例文	善行	
	業績	
消防署長	善行	
	部隊	
全国消防長	特別功労章	
会 長	永年勤続功労者表彰	5

部外協力者(団体)の表彰

平成30年度中										
表彰区分	合計	消火 _(人命牧助) 協力	防火活動	その他						
合 計	14	10	2	2						
市長										
消防長	2			2						
消防署長	12	10	2							



消防施設(装備・水利)



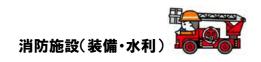
消 防 庁 舎

消防庁舎の現況

署 所 別	所在地・敷地面積	構 造・規 模	竣工年月日
	净去九尺明抽町19976至地	(庁舎) 鉄筋コンクリート造 3階建 延べ 3,807.563㎡ (訓練塔A棟) 鉄筋コンクリート造 6階建 延べ 230.805㎡	H10.11.22
消防本部・ 久居消防署	津市久居明神町2276番地 7,192.00㎡	鉄筋コンクリート追 6階建 延べ 230.805 m 〈訓練塔C棟〉 鉄骨造平屋建 延べ 15.298 m ² 〈車庫棟〉	H10.11.22 H10.11.22
		鉄骨造2階建 延べ 258.145㎡ 〈駐輪場〉	H10.11.22
		延べ 16.745㎡	H10.11.22
	津市寿町14番20号	〈庁舎〉 鉄筋コンクリート造 3階建 延べ 2,171.83㎡	S47.2.2 一部増築 S52.9.5
中消防署	2,471.35 m²	(教急消毒室兼食堂)鉄骨造平屋建 延べ 228㎡(倉庫兼車庫)鉄骨造2階建 延べ 124.914㎡	S47.2.2 S56.3.26
中 消 防 署 西 分 署	津市一色町257番地 2,975.00㎡	〈庁舎〉 鉄筋コンクリート造 2階建 延べ 457.84㎡ 〈訓練塔〉 鉄筋コンクリート造 6階建 延べ 200.422㎡	S52.3.22 S52.3.26
中消防署安濃分署	津市安濃町川西2097番地 3,294.00㎡	鉄骨造平屋建 延べ 752.53㎡	H16.10.15
北消防署	津市栗真中山町816番地2 3,091.99㎡	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建 延べ 725.805㎡	S49.4.10 一部増築 H9.3.11
北消防署河 芸分署	津市河芸町浜田808番地 (津市河芸庁舎24,838.00㎡内)	鉄骨鉄筋コンクリート造 5階建 延べ 570.0㎡ (占有部分)	H22.2.26
北消防署 芸濃分署	津市芸濃町椋本6141番地1 (津市芸濃庁舎40,308.21㎡内)	鉄筋コンクリート造 2階建 延べ 434.43㎡ (占有部分)	Н20.3.10



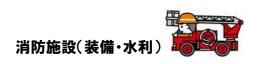
署 所 別	所在地・敷地面積	構 造・規 模	竣工年月日
久居消防署 南 分 署	津市雲出本郷町1631番地10 1,993.24㎡	〈庁舎〉 鉄骨造2階建 延べ 859.82㎡ 〈駐輪場〉 延べ 13.27㎡	H31.3.13
久居消防署 美 里 分 署	津市美里町足坂901番地2 3,695.83㎡	鉄骨造平屋建 延べ 999.01㎡	H23.2.24
久 居 消 防 署 香良洲分遣所	津市香良洲町1878番地 (津市香良洲庁舎5,098.90㎡内)	〈庁舎〉 鉄骨造2階建 延べ 311.88㎡(占有部分) 〈車庫棟〉 鉄骨造平屋建 延べ 96.0㎡	H24.3.15 H24.3.15
白山消防署	津市白山町南家城2761番地 4,901.39㎡	〈庁舎〉 鉄骨造2階建 延べ 1,273.503㎡ 〈駐輪場〉 延べ 21.712㎡	H16.12.20 H16.12.20
白山消防署 一志分署	津市一志町高野160番地39 5,808.75㎡	鉄骨造2階建 延べ 832.20㎡	H28.3.24
白山消防署 美杉分署	津市美杉町奥津910番地1 1,820.97㎡	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建 延べ 853.92㎡	Н8.9.30



消 防 装 備

消防車両等の配置状況

\setminus	車種						緊	急	車	庫	ĵ					その			
\			消水	消水	は	消は		小	救	指	資	支	指	高	人	楽	予	乗	貨
		合	防	防 槽	し	防	学消	型	助		機		揮	規	員	器	防		
			ポ 槽	ポ 付	ご 付	ぱ		給	工	揮	材	援	広	格	搬	搬	活	用	物
		計	ンプ	ン プ ^小	消	ンご	ポン	水	作		搬		報	救急	送	送	動		
===				車型	BO	プ 車付	プ 車	車	車	車	送車	車	車	戸車	車	車	車	車	車
-	「属 \ 合 計	85	17	3	1	1	2	1	2	2	9	3	14	15	1	1	8	3	2
	当 防 本 部	13									1	3	1	10			3	3	2
	中消防署	13	3		1		1		1	1	1		1	2	1		1		
	西分署	4	1	1									1	1					
	安濃分署	6	1	1									1	1		1	1		
消	北 消 防 署	8	2					1			1		1	2			1		
	河 芸 分 署	3	1										1	1					
	芸 濃 分 署	4	1										1	1			1		
防	久居消防署	10	2			1	1		1	1	1		1	2					
	南分署	3	1										1	1					
	美里分署	4	1								1		1	1					
署	香良洲分遣所	2		1									1						
	白山消防署	7	2								2		1	1			1		
	一志分署	4	1								1		1	1					
	美杉分署	4	1								1		1	1					



主な消防機器等の配置状況

土	<u>ひり</u>	月防機器寺の配直	人沉		i	i									月1日	
		署所		中	西	安濃	北	河	氧排	久 居	南	美里	香良	白山	<u> </u>	美杉
器:	旦.	1月月	合計	消防	分	濃 分	消防	芸分	濃 分	消	分	里 分	洲 分	消	志分	杉ム
1107	~			署	署	署	署	罗署	罗署	防署	署	署	造所	防署	署	分 署
	1	65ミリメートル	1, 150	212	80	71	123	49	62	162	70	74	39	105	64	39
	ホ	50ミリメートル	943	142	76	63	118	49	66	60	80	68	41	70	69	41
	Ì	40ミリメートル	19	4		0.5		2	00	4	00	00	41	70	09	41
放	ス	水幕ホース		4	4		5		- 1	4	7	1		-		
	+-1		7		2		1	1	1	- 0	1	1				1
	JI)	女水銃	3	1				0		2			0			
水		50ミリ(無反動)	44	8	6	4	6	2	3	1	6	2	2	2	2	
///		50ミリ(ピストル)	3	1	1						1					
		水 50ミリ(フォグガン)	4							3			1			
	,	用 40ミリ(フォグガン)	2				1			1						
器	ズ	スパコンノズル	29	6	2	2	4	2	2	4		2	1	2		2
	ル	クアドラノズル	29	5	1	2	2	4	4	5				4		2
		低 _発 400型	12	2			1	2	2	2	1			2		
		泡 泡 800型	0													
具		用 中発泡	9	3			1		1					2		2
I		エコファイター	4	2						2						ΙŤ
1	71	ト型動力ポンプ	9	 	1		1		1			1	1	1	1	2
消		30/, (0)	1,850	220	260	40	240	120	70	520	120	20	1	120	60	60
火	水质	成膜 耐アルコール(0)	525	440	400	40	125	140	10	400	140	۷0		140	00	00
薬		大災用泡消火薬剤(Q)		255	\vdash		140			240		100		⊢—	\vdash	\vdash
剤			695	355								100				
高		『磁波探査装置	2	1	\vdash		$ldsymbol{arphi}$			1				<u> </u>	\vdash	
度		也中音響探知機	2	1						1						
救		10像探査機	3	1						2						
助		热画像直視装置	3	2						1						
器具		友間用暗視装置	2	1						1						
共	坦	也震警報器	2	1						1						
		切断機	4	1			1			1				1		
	油	スプレッダー	4	1			1			1				1		
	圧	耐電用スプレッダー	0													
	式	ポートパワー	1	1												
		ペダルカッター	4	1						2				1		
157	赤	ご電式救助器具(カッター・スプレッダー)	4	1		1				2						
救		2気切断機				1								1	—	
			4	1						2						
		マット型空気ジャッキ	4	1			1			1				1		_
		エンジンカッター	21	3	1	1	2	1	1	4	1	1	1	2	1	2
		チェーンソー	14	3		1				2		3		1	2	2
助		刊岩機	3	1			1			1						
.,,		·ンマー・ドリル	2	1						1						
Ī		ブス溶断機	1	1												
1		アンホール救助器具	2	1						1						
1	F.	可搬式ウインチ	18	3	1		1	1	1	3	1	1	1	2	1	2
P.P.		携帯用コンクリート破壊器具	2	1						1						
器		效命索発射銃(空気式)	5	1			1			1				1		1
Ī	Ť	かぎ付	10	3			1			4				1		1
Ī	は	二連	2		\vdash				1				1		\vdash	一
Ī		三連	27	4	2	2	2	2	2	3	1	1	1	3	2	2
I	し	折りたたみ							4		1	1		<u></u>		
具		二つ折れ	1	╟—┦	$\vdash \vdash$	\vdash	lacksquare			1				<u> </u>	$\vdash \vdash$	├─
1	Ţ		2	1	$\vdash \vdash$		$ldsymbol{eta}$							1	$\vdash \vdash$	
1	.1.	金属製ワイヤーはしご	0	<u> </u>	$\vdash \vdash$		$ldsymbol{\sqcup}$							<u> </u>	\vdash	
1		D圧排煙器	2	1	igsquare	Щ.	ш			1				Ь—	Щ	↓
1		送排風機	3	1	ш		1			1					ш	<u> </u>
1		爰降機	1							1						<u> </u>
<u>L</u>		空気式救助マット	4	2						2						
	津	替水器具一式	22	9						13						
水	拶		251	51	10	16	21	9	15	57	10	9	9	21	11	12
難	-,4,9	組み立て式	2				1			1						
救	1	` 救	8	1			1			3	1			1	1	
助	1	から コム式 ウレタン式	1	1												
器	64	4. ター・アン・スター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8	2	$\vdash \vdash$		1			3	1			1	\vdash	
	粉		. 0				. 1 7			• .)						1
具		ト型救助機(ミニジェット)	2		1						1					



器具	\ \ !	署所	合計	中消防署	西分署	安濃分署	北消防署	河芸分署	芸濃分署	久居消防署	南分署	美里分署	香良洲分遣所	白山消防署	一志分署	美杉分署
		本 150型用(面体付)	2			-18		78	78	10			121	-18	2	- 18
		体 300型	198	42	10	11	29	8	13	35	7	7	3	12	11	10
	気	面体 (300型用)						8			6	7	7			
	呼 -		197	36	10	11	29	8	10	37	ь	- 1	1	14	11	11
	'22	ボ 150型	55	8	11					14				13	5	4
	器	ン 300型	331	79	20	18	35	17	17	58	14	14	7	24	12	16
保		べ 潜水用	42	17						25						
安	酸素	素呼吸器	10	5						5						
器	酸氢	素呼吸器用ボンベ	20	10						10						
具		 家用保護用具	25	5			3			4		4		4		5
		熟服	15	8			- 0			7		1		1		
		村線防護服		0			4		-					-		
			6				4			2						
		学防護服	15				10			5						
		全帯	38	16			3			8				6	3	2
	縛	帯	13	7					1	2				1	1	1
	心	電図伝送装置	14	2	1	1	2	1	1	1	1	1		1	1	1
		田動器	19	4	1	1	3	1	1	3	1	1		1	1	1
高		夜ポンプ	14	2	1	1	2	1	1	1	1	1		1	1	1
[H]		パサイドモニター			_			_	_			1			_	_
度	(携者	ドリケートで <i>ーン</i> 帯用救急モニター(ライフスコープ)含む)	15	2	1	1	2	1	1	2	1	1		1	1	1
	携	帯型ECGモニター(ハートメイト)	1		1											
救		助式心マッサージ器	1		1		1									
^					0	4		0	0		0	0	- 1	0	0	0
急		王 計	39	7	2	4	3	2	3	4	3	2	1	3	2	3
		沙器	46	8	3	5	3	2	3	4	3	4	1	3	4	3
器		中酸素飽和度測定器	20	2	2	1	2	1	1	2	1	1	1	2	2	2
	ショ	ックパンツ	4			1	2								1	
具	喉頭	項鏡	22	3	1	2	3	1	1	4	1	2	1	1	1	1
	マキ	ドール鉗子	41	7	2	4	5	2	2	6	2	4	1	2	2	2
		老医療セット	0									1	<u> </u>	— <u>"</u>		<u> </u>
\vdash		L蘇生器		0	1	1	9	1	1	-	1	1	1	-		1
₩.	八_		17	2	1	1	2	1	1	4	1	1	1	1	_	1
救	酸	素 2.00型	92	15	5	5	7	6	6	15	6	7	1	4	8	7
急	ボン・	べ 3.50型	0													
心		10.00型	109	16	9	8	9	8	8	13	8	10		5	8	7
器	エク	フスチェンジャーストレッチャー	15	2	1	1	2	1	1	2	1	1		1	1	1
位		ノープストレッチャー	16	2	1	1	2	1	1	2	1	2		1	1	1
具		引器	15	2	1	1	2	1	1	2	1	1		1	1	1
~		ブックギブス	15	2	1	1	2	1	1	2	1	1		1	1	1
\vdash		電機			_	-					_	1	-	_	-	-
照	光章		36	11	2	2	2	1	1	7	1	3	1	3	1	1
明	te :	LED式	12	4			2			3			1	2		
器	投光		8	2		1			1	1				2		1
具		ハロゲン式	22	5	2	1	1	1		7	1	1	1	1	1	
L`I	コー	ードリール	55	13	2	4	6	1	1	8	2	5	3	5	2	3
	ガフ	ス測定器	20	4	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	2	2
測		素濃度測定器	1			_				Ť		1	Ť	T	1	Ī
定		計線測定器	41				41					1				
器		filag計		1			41							-		-
\vdash			1	1			-							-		
信 時		み立て式テント	1	$oxed{oxed}$			1									<u> </u>
震巛		王ジャッキ	21	5	3		1	2		2	3	1	1	2		1
災対		/ジンチェーンソー	12	2	1		1	1	1	2	1		1			2
策	発制	電機	9				1		1	2	1		1	2	1	
器	電郵	助ハンマー	0													
具		(二連)	1				1									
~		担架	14	1			1	2	1	3	1	2	1		1	1
水							1	4	1	ა	1		1		1	1
防		吉水のう	3	1			2			-				 		
器		電機	0													
具		中ポンプ	2	1										1		
	防力	水シート	35	4	3	2	1	1	1	20	1	1	1			
	布7	水槽	14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
そ			45	9	4	2	2	1	4	11	2	2	1	3	2	2
の			38	6	2	8	6	1	1	11	3	6	6		-	–
他					۷	Ö	Ю		1	-	ა	Ö	0	 		-
		資器材(除染シャワー)	1	1										.		
	移動	動式コンプレッサー(バウアー)	2	1						1						



消 防 水 利

公設消防水利の現況

平成31年4月1日現在

\ 水利区分		消	火 档	<u>\$</u>		防火	水槽	
						基準	適合	基準外
地域	合計	小計	基準適合	基準外	小計	100㎡ 以上	40㎡~ 100㎡ 未満	20㎡~ 40㎡ 未満
	8,605	7,477	4,460	3,017	1,128	85	277	
管内合計			1,100	J,011	1,120	11	840	211
	<229>(簡546)	(簡546)		(簡546)	<229>	<10>	<219>	
津	3,467	3,201	2,371	830	266	10	230	26
1-1-	<99>				<99>	<10>	<89>	
久 居	988	801	707	94	187	1	120	66
/\ /L	<27>				<27>		<27>	
河芸	617	534	192	342	83		43	40
	⟨12⟩				<12>		<12>	
芸濃	448	401	217	184	47		47	
	<6>				<6>		<6>	
美 里	300	241	61	180	59		57	2
	⟨23⟩				<23>		<23>	
安濃	633	588	112	476	45		35	10
	<7>				<7>		<7>	
香良洲	153	124	76	48	29		21	8
	<5>				<5>		<5>	
一志	508	423	302	121	85		37	48
	<26>				<26>		<26>	
白 山	797	670		248	127		102	25
	<8>(簡52)	(簡52)		(簡52)	<8>		<8>	
美杉	694	494		494	200		148	52
	<16>(簡494)	(簡494)		(簡494)	<16>		<16>	

基準 ⇒ 消防水利基準

(簡)は簡易水道に設置された消火栓(内数)



<>内は耐震性防火水槽(内数)

予 防



予 防 広 報

予防活動実施回数 (単位:上段(回)、下段(人))

平成30年中

							1/9/200 1
) 対	· ·象	消防署	合 計	中消防署	北消防署	久居消防署	白山消防署
	合計	実施回数	1, 190	360	291	336	203
		対象者数	68, 748	22, 892	17, 647	16, 248	11, 961
防	モュ	・ンペーン等	11	2	0	2	7
火	77	ン・ハーク寺	4, 026	305	0	201	3, 520
•	白子四	が災会・自治会	158	51	36	39	32
応急	日土的	7次云 节 日 石 云	10, 230	2, 848	2, 598	2, 885	1,899
処	小学	校・幼稚園	248	82	75	62	29
置	•	保育園等	21, 770	9, 838	4, 448	5, 493	1, 991
等の		事業所	429	145	110	117	57
指		争未归	17, 278	6, 725	4, 385	3, 510	2, 658
導		その他	283	69	61	82	71
等		-C VATE	12, 836	2, 629	5, 802	2, 578	1,827
	† /±	設見学	61	11	9	34	7
)地i	汉兄子	2, 608	547	414	1, 581	66

広報車による広報実施回数

平成30年中

内容	月	合 計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合	計	479	44	63	83	28	16	16	14	26	13	24	54	98
予	防広報	261	20	25	44	17	8	14	11	16	6	13	39	48
火	災現場	61	6	12	8	3	5	1	1	7	5	5	5	3
そ	一の他	157	18	26	31	8	3	1	2	3	2	6	10	47

消防関係団体

消防関係団体結成状況

平成31年4月1日現在

団 体 名	発足年月日	会員数	主な活動内容
津市防火協会	平成18年1月1日	362	防火意識の普及高揚 防火・救命に係る研修 危険物に対する安全意識の高揚と啓発 消防機関の活動に対する協力支援
津市婦人防火推進委員会	平成18年1月1日	50	初期消火活動及び救急活動の普及啓発
津市幼年消防隊連合会	平成18年1月1日	管内全園	火災予防思想の普及啓発

予防



防 火 対 象 物 と 防 火 管 理

防火対象物数と防火管理者を必要とする防火対象物数

平成31年4月1日現在

.77	- 11			十八八	1年4月1日現住
			用 途	防火対象物数 (棟別)	防火管理者を 必要とする 防火対象物数 (敷地別)
			合 計	10,464	2,671
1	-	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	22	16
1	Ĭ	ロ	公会堂又は集会場	231	224
	`	1	キャバレー・カフェー・ナイトクラブその他これらに類するもの	5	5
	1	ロ	遊技場又はダンスホール	29	25
2	/	^	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	0	0
	Ş	=	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務 を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの	12	10
3	_	<u>イ</u>	待合・料理店その他これらに類するもの	8	8
Ŭ	1	ロ	飲食店	238	210
	4		百貨店・マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	444	334
5	_	<u>イ</u>	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	63	40
Ľ	ì	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	2,915	208
			病院(備考1)	18	6
	1		有床診療所(備考2)	2	2
		(3)	(1)及び(2)以外の病院、有床診療所、	27	12
			無床診療所、無床助産所	170	73
		(1)	老人短期入所施設等(備考3)	109	82
		(2)	救護施設	0	0
	口	(3)	乳児院	1	1
6	(4) 障害児入所施設		障害児入所施設	5	1
		(-/	障害者支援施設	25	9
		(1)	老人デイサービスセンター等(備考4)	75	33
		(2)	更生施設	0	0
	ハ	(3)	助産施設等	94	71
		(4)	児童発達支援センター等(備考5)	14	2
		(5)	身体障害者福祉センター等(備考6)	56	21
	,,	=	幼稚園又は特別支援学校	62	37
	7		小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高等専門学校・大学・専修学校・各種学校そ の他これらに類するもの	504	109
	8		図書館・博物館・美術館その他これらに類するもの	13	10
9		1	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2	2
Ĺ	Ĭ	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	6	3
	10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	10	1
	11		神社・寺院・教会その他これらに類するもの	189	50
12		イ	工場又は作業場	1,347	123
14	Ī	III	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0	0
13		イ	自動車車庫又は駐車場	109	3
10	Ĩ	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	2	0
	14		倉庫	900	16
	15		前各号に該当しない事業場	1,500	302
16	-	1	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	825	551
		ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	417	68
_	16の		地下街	0	0
	16の	3	建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの	0	0
	17		重要文化財等(備考7)	12	3
	18		延長50メートル以上のアーケード	3	
<u> </u>	19		市長村長の指定する山林	0	
	20		総務省令で定める舟車	0	

- 備考 1 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科 以外の科目)を有し、療養病床または一般病床有する、特に防火安全対策が必要とされる病院
 - 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科以外の科目)を有し、4人以上の入院患者を入院させる施設を有する、特に防火安全対策が必要とされる有床診療所
 - 3 老人短期入所施設・養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、健難が困難な変力護者を主として入居させるものに限る。)、有料老人ホーム、催難が困難な変介護者を主として入居させるものに限る。)、介護老人保健施設、老人福祉法第5条の2部4項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。)、同条第6項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
 - 4 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(ロ(1)に掲げるものを除く。)その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
 - 5 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設又は児童福祉法第6条の2第2項に規定する児童発達支援若しくは同条第4項に規定する放課後等ディサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。)
 - 6 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(口(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護、同条第8項に規定する短期入所、同条第12項に規定する自立訓練、同条第13項に規定する 就労継続支援若しくは同条第15項に規定する共同生活援助を行う施設(短期入所等施設を除く。)
 - 7 文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は 旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物
 - 8 各防火対象物数は150mg以上のもの。



中高層防火対象物用途別棟数

亚成31年4月1日現在

_		/=	的人对象物用逐则保护										,					戊31	_	_	_	_
				合計	1	2 階	3 階	4	5 ##:	6	7 1988	8	9 ##	10	11 me:		13 階					18
			合 計	#T 419	階 19	40	49	階 69	階 72	階 53	階 24	階 22	階 21	階 16	階 10	階 6	5	階 6	階 6	階 0	階 0	階 1
	-	_	劇場・映画館・演芸場又は観覧場		19		49		-	อง	24	22	21	10	10	0	Ð	0	0	V	V	1
1	_	1]	別場・吹曲郎・俱云場又は観見場 公会堂又は集会場	5 2	-	3	1	1	1													
			公云星スは朱云物 キャバレー・カフェー・ナイトクラブその他		1		1															
	_	1	これらに類するもの	0																		
	1	1	遊技場又はダンスホール	0																		
2	/	.,	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関 する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特 殊営業を営む店舗その他これに類するものとし て総務省令で定めるもの	0																		
	3	=	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させ役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの	3		1	1		1													
3	_	1	待合・料理店その他これらに類するもの	1				1														
)	1	7	飲食店	2				1	1													
	4		百貨店・マーケットその他の物品販売業 を営む店舗又は展示場		2	6	1	1														
_	が始・ホテル・宿泊而その4		旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	17		1	1		2	3		2	2	3	1	1		1				
5	1	コ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	117		1		4	25	22	10	13	10	8	9	1	4	5	5			
		(1)	病院(備考1)	4			1	2	1													
	イ		有床診療所(備考2)	0																		
	1	-	(1)を除く病院及び有床診療所	13				2	2	3	1	1	1			3						
			無床診療所、無床助産所	2		1	1															
			老人短期入所施設等(備考3)	7			2	4	1													
			救護施設	0																		
_	口		乳児院	0																		
6		\-/	障害児入所施設 	0																		
		1-/	障害者支援施設	2				2														
			老人デイサービスセンター等(備考4) 更生施設	0																		
			助産施設等	1		1																
		-	児童発達支援支援センター等(備考5)	0		_																
			身体障害者福祉センター等(備考6)	0																		
	,	=	幼稚園又は特別支援学校	0																		
	7		小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高 等専門学校・大学・専修学校・各種学校その他 これらに類するもの	33	1	1	14	3	5	7			2									
	8		図書館・博物館・美術館その他これらに 類するもの	3		2	1															
9		1	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場そ の他これらに類するもの	0																		
	1	7	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0																		
	10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機 の発着場	0								l			l	l						
	11		神社・寺院・教会その他これらに類するもの	1	1																	
10	_	1	工場又は作業場	31	5	13	7	3	2		1											
12	1	コ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0																		
13	_	1	自動車車庫乂は駐車場	10	3	4		1	2													
13		1	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	0																		
	14		倉庫	4		3			1													
	15		前各号に該当しない事業場	74	4	2	12	20	14	7	6	5	2	1	<u> </u>	1				<u> </u>		
16	,	1	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項 から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げ る防火対象物の用途に供されているもの	62		1	6	20	12	11	4		2	3			1		1			1
	1	1	イに掲げる複合用途防火対象物以外の 複合用途防火対象物	13			1	4	2		2	1	2	1								
_ 1	6の	2	地下街	0																		
1	6Ø	3	建築物の地階で連続して地下道に面して設け られたものと当該地下道とを合わせたもの	0																		
	17		重要文化財等(備考7)	2	2																	
	18		延長50メートル以上のアーケード	0																		
	19		市長村長の指定する山林	0																		
	20	_	総務省令で定める舟車	0																		

- 20 総務省令で定めつ加里 ※中高層防火対象物とは、高さ15m以上の建築物 ※1・2階の中高層防火対象物については、高さ31mを超える立体駐車場等 備考 1 診療科目名に特定診療科目 (産科・婦人科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科以 外の科目)を有し、漿養病床または一般病床有する、特に防火安全対策が必要とされる病院

 - 外の科目)を有し、4人以上の人院患者を入院させる地政を有する。羽に向び女王和東か安とされの利本診が印 老人短期入所施設・養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、健養されず一人。避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。)、有料老人ホーム (避難が困難な要介護者を主として人居させるものに限る。)、介護老人保健施設、老人福祉社部余多の2第4項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。)、同条第6項に規定する認知症対応型 老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
 - 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(ロ(1)に掲げるものを除く。)その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
 - 5 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設又は児童福祉法第6条の2第2項に規定する児童発達支援者しくは同条第4項に規定する放課後等デイサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。)
 - 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護、同条第8項に規定する短期入所、同条第12項に規定する自立訓練、同条第13項に規定する飲労継続支援者しくは同条第15項に規定する共同生活援助を行う施設(短期入所等施設を除く。)
 - 7 文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物



用途別建築同意件数(工事別)

				合計	新築	増築	改築	移転	修繕	模様替	用途変更	その他
			合 計	213	176	25	0	0	0	1	11	0
,	-	1	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	2	1	1						
1	1	1	公会堂又は集会場	3	3							
		1	キャバレー・カフェー・ナイトクラブその他こ	0								
			れらに類するもの									
		7	遊技場又はダンスホール	1	1							
2)	'\	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	0								
	,	=	カラオケボックスその他遊興のための設備 又は物品を個室において客に利用させ役 務を提供する業務を営む店舗で総務省令 で定めるもの	0								
3	-	ſ	待合・料理店その他これらに類するもの	0								
3	1	コ	飲食店	18	12	6						
	4		百貨店・マーケットその他の物品販売業を 営む店舗又は展示場	20	17	2					1	
-	-	1	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	1	1							
5		<u>.</u>	寄宿舎・下宿又は共同住宅	28	28							
		(1)	病院(備考1)	2	1	1						
	ィ	(2)	有床診療所(備考2)	0								
	-1	(3)	(1)及び(2)以外の病院、有床診療所、	0								
			無床診療所、無床助産所	9	8	1						
			老人短期入所施設等(備考3)	10	8	1					1	
			救護施設	0								
	口		乳児院	0								
6		_	障害児入所施設	0								
			障害者支援施設	0								
			老人デイサービスセンター等(備考4)	2	1						1	
		(2)		0								
	ハ		助産施設等	5	3	1					1	
			児童発達支援支援センター等(備考5)	1	1							
			身体障害者福祉センター等(備考6)	2							2	
	7	=	幼稚園又は特別支援学校 小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高 等専門学校・大学・専修学校・各種学校その他 これらに類するもの	4	2	1				1		
	8		図書館・博物館・美術館その他これらに類するもの	0								
9	-	1	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その 他これらに類するもの	0								
	ĭ	コ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0								
	10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の 発着場	1	1							
	11		神社・寺院・教会その他これらに類するもの	1	1							
10	_	イ	工場又は作業場	19	15	4						
12	1	7	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0								
13		1	自動車車庫又は駐車場	5	5							
13	1	コ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	5	5							
	14		倉庫	26	26							
	15		前各号に該当しない事業場	39	31	6					2	
16	_	1	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項 から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げ る防火対象物の用途に供されているもの	7	4						3	
	1	コ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複 合用途防火対象物	2	1	1						
1	6の	2	地下街	0								
1	6の	3	建築物の地階で連続して地下道に面して設け られたものと当該地下道とを合わせたもの	0								
	17		重要文化財等(備考7)	0								
	18		延長50メートル以上のアーケード	0								
	19		市長村長の指定する山林	0								
	20		総務省令で定める舟車	0	I	1	I	1	l	I	ı	ĺ

- 備考 1 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・服科・耳鼻いんこ)科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容 外科以外の科目)を有し、療養病床または一般病床有する、特に防火安全対策が必要とされる病院

 - かからから付日)を有し、旅費物株または一販物料を引き、特に切び女主対東か必安とされる物に 診療料目とに特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・服料・再場い、上の計・皮障科・歯科と同門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容 外科以外の科目)を有し、4人以上の人院患者を人院させる施設を有する、特に防火安全対策が必要とされる有床診療所 老人短期入所施設・養護を人ホーム、特別養護を人ホーム、経費を人ホーム、健難が困難な要介護者を主として人居させるものに限る。)、有料を人 ホーム(避難が困難な要介護者を主として人居させるものに限る。)、介護老人保健施設、老人福祉法第5条の2第4項に規定する老人短期入所事業を 行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型用を介護事業を行う施設(遊難が困難な要う強者を主として宿泊させるものに限る。)、同条第6項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設(企業が困難な要の強者を主として宿泊させるものに限る。)、同条第6項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設をの他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
 - 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム(p(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(p(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(p(1)に掲げるものを除く。)その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
 - 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設又は児童福祉法第6条の2第2項に規定する児童発達支援者Lくは同条第4項に規定する放課後等デイサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。)
 - 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護、同条第8項に規定する短期入所、同条第12項に規定する自立訓練、同条第13項に規定する就労継続支援若しくは同条第15項に規定する共同生活援助を行う施設(短期入所等施設を除く。)
 - 文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物

予 防 事 務 処 理

各種届出事務処理件数

平成30年度中

	種別	件 数		種 別	件 数
	防火管理者選任(解任)届出	528		ネオン菅灯設備設置届出	0
消	消防計画作成届出	798	l .,	水素ガスを充てんする気球の設置届出	0
防法	消防用設備等点検結果報告	2,788	津市	火災とまぎらわしい煙等の届出	249
関	消防用設備等着工届出	483	火	煙火打上げ・仕掛け届出	95
係	消防用設備等設置届出	451	災予	催物開催届出	13
	圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始 (廃止)届出	152	防条	水道断·減水届出	1
津予市	防火対象物使用開始届出	251	例	道路工事届出	799
防火条災	喫煙・裸火の使用・危険物品持込み承認申請	129	関係	指定洞道等届出	0
例関	炉等設置届出 ※	64		少量危険物・指定可燃物・貯蔵・取扱い届出	93
係	燃料電池発電設備·発電設備·変電設備· 蓄電池設備設置届出	134		露店等の開設届出	347

[※] 炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生じる設備・ 放電加工機設置届出

危 険 物

危険物施設等の事務取扱状況

平成30年度中

数

21

1

0

分

仮貯蔵・仮取扱い承認

予 防 規 程 認 可

タンク水張水圧検査

区分	合 計	製造所	貯蔵所	取 扱 所
設 置 許 可	10	1	6	3
変更許可	42	2	19	21
設置完成検査	10	0	7	3
変更完成検査	40	3	18	19
仮 使 用 承 認	25	2	5	18
廃止届	21	0	16	5

[※]移動タンク貯蔵所の転入は、設置許可に含む。

危険物施設数

平成31年4月1日現在

	次51十五月1日分配L
区 分	施設数
合 計	928
製造所	7
屋内貯蔵所	155
屋外タンク貯蔵所	94
屋内タンク貯蔵所	23
地下タンク貯蔵所	209
簡易タンク貯蔵所	2
移動タンク貯蔵所	135
屋外貯蔵所	22
給油取扱所	150
販売取扱所	4
一般取扱所	127

※完成検査済証交付施設数



火災



火 災 統 計

火災概況 ▲印は減を示す

区	分	平成30年	平成29年	増減
Ī.	合 計	135	121	14
火 災	建物火災	54	54	0
件	林野火災	5	7	▲ 2
数数	車両火災	11	10	1
200	その他の火災	65	50	15
損	害 額(千円)	122,933	169,239	▲ 46,306
J ale	合 計	80	65	15
焼 損	全焼	17	10	7
[損 描	半焼	6	2	4
棟数	部 分 焼	20	16	4
	ぼや	37	37	0
焼	建物床面積(m²)	2,032	2,782	▲ 750
焼 損 面	建物表面積(m²)	192	54	138
積	林 野(a)	21	93	▲ 72
死	死者	5	3	2
傷者	負 傷 者	11	12	1
り	世帯	50	34	16
災	人	125	66	59

平成30年中の主な火災

損害額500万円以上、または死傷者の発生した火災

一块50千	十二十二	ふ八火	担 担 担 担 担 担 担 担 担 し	号領500万円	<u>以上、</u> まには	.死陽有の発	生しに火火
出 火	日時	出火場所(地内)	火災種別	焼損床面積(㎡)	損害額(千円)	死 者	負傷者
1月28日	0:41頃	津市久居野村町	建物	61	1,134	1	
2月22日	14:50頃	津市白山町北家城	建物	160	2,834		1
3月23日	15:35頃	津市大里窪田町	その他		0		1
3月24日	11:40頃	津市一志町波瀬	林野		74		1
3月26日	11:00頃	津市美杉町竹原	その他		0		1
4月1日	不 明	津市高茶屋	建物	79	16,467		
4月17日	17:50頃	津市藤方	建物	128	17,695		
4月29日	7:00頃	津市芸濃町北神山	建物		0		1
5月22日	12:50頃	津市高野尾町	建物	82	5,058		
6月5日	不 明	津市中村町	建物	337	7,438		
7月28日	2:40頃	津市上浜町二丁目	建物	20	627	1	
9月7日	19:00頃	津市藤方	その他		0	1	
9月11日	22:50頃	津市大里川北町	建物		0		1
9月21日	3:00頃	津市香良洲町	車両		270		1
10月11日	14:00頃	津市阿漕町津興	建物	20	3,809		1
10月14日	18:30頃	津市美里町北長野	その他		0		1
10月21日	5:00頃	津市榊原町	建物	0	0		1
10月22日	17:10頃	津市白山町真見	その他		0		1
11月4日	不 明	津市久居新町	建物	119	8,191		
11月16日	8:20頃	津市上浜町四丁目	建物	108	12,183		
11月27日	6:35頃	津市藤方	建物	203	24,262	1	
11月28日	不 明	津市芸濃町林	その他		0	1	





地域別火災状況

平成3												
区分	地域別	合計	津	久 居	河芸	芸濃	美里	安濃	香良洲	一志	白 山	美杉
火災件数		135	71	20	7	4	7	6	3	4	7	6
損害額(千円)		122,933	90,639	19,091	0	2,901	0	774	1,593	244	4,177	3,514
مار	建物	54	34	11	0	2	0	1	0	1	3	2
火災種	林 野	5	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0
別件数	車 両	11	4	2	0	0	0	1	2	1	1	0
35X	その他	65	33	6	6	2	6	3	1	1	3	4
	全 焼	17	7	4	0	1	0	0	0	0	2	3
焼損	半 焼	6	4	1	0	0	0	0	0	0	0	1
棟数	部分燒	20	12	2	0	0	0	1	0	0	3	2
	ぼや	38	22	13	0	1	0	0	0	1	1	0
建物烷	尭損床面積(㎡)	2,032	830	591	0	140	0	1	0	0	162	308
建物炸	尭損表面積(㎡)	194	87	6	0	0	0	22	0	0	47	32
林野	焼損面積(a)	21	0	1	2	0	0	1	0	14	3	0
2	死 者	5	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0
負傷者		11	3	1	0	1	1	0	1	1	2	1
	り災世帯	51	33	10	0	1	0	1	0	1	3	2
	り災人員	126	80	17	0	2	0	6	0	3	14	4





月別火災状況

平成30年中

平成													上がかり	一十十
区分	月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
y	火災件数	135	10	19	18	13	9	4	6	13	14	14	11	4
	損害額 (千円)	122,933	4,479	3,240	1,873	36,333	10,871	8,105	696	1,236	4,811	5,414	45,191	684
火	建物	54	4	6	3	8	7	3	2	3	6	6	4	2
災種	林野	5	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	1	0
別件	車両	11	0	1	0	2	0	0	1	1	2	2	2	0
数	その他	65	6	12	13	3	2	0	3	8	6	6	4	2
	建物焼損 :面積(㎡)	2,032	74	162	101	325	342	337	20	0	140	90	430	11
	木野焼損 面積(a)	21	0	3	16	0	0	0	0	1	0	0	1	0
	死 者	5	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0
	負傷者	11	0	1	3	1	0	0	0	0	2	4	0	0

署所別火災状況

	署所別合		4	□消防	署管区	勺	#	上消防	署管区	勺		久居	消防署	肾 管内		白	山消防	方署管	
区分		合計	小計	中消防署	西分署	安濃分署	小計	北消防署	河芸分署	芸濃分署	小計	久 居 消防署	南分署	美里分署	香良洲 分遣所	小計	白 山 消防署	一志分署	美杉分署
火災	《件数	135	41	23	13	5	30	19	7	4	47	15	17	12	3	17	7	4	6
損 (=	害額 F円)	122,933	24,176	21,722	1,830	624	9,005	6,104	0	2,901	81,817	19,027	61,133	64	1,593	7,935	4,177	244	3,514
火	建物	54	18	10	7	1	9	7	0	2	21	9	10	2	0	6	3	1	2
災種	林野	5	1	0	0	1	1	0	1	0	2	0	0	2	0	1	0	1	0
別件	車両	11	4	3	1	0	0	0	0	0	5	2	1	0	2	2	1	1	0
数	その他	65	18	10	5	3	20	12	6	2	19	4	6	8	1	8	3	1	4
床面	山作貝(III)	2,032	164	159	4	1	334	194	0	140	1,064	587	473	4	0	470	162	0	308
	F焼損 積(a)	21	1	0	0	1	2	0	2	0	1	0	0	1	0	17	3	14	0
死	者	5	1	1	0	0	1	0	0	1	3	1	2	0	0	0	0	0	0
負	傷者	11	1	1	0	0	3	2	0	1	3	0	0	2	1	4	2	1	1





出火原因

単位:件 平成30年中

	Λ ∌ι.		火 災	種別	1 /4/200 1
出火原因 ———	合 計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合 計	135	54	5	11	65
たばこ	13	9	0	0	4
こんろ	10	9	0	0	1
か ま ど	0	0	0	0	0
風呂かまど	1	1	0	0	0
炉	0	0	0	0	0
焼 却 炉	0	0	0	0	0
ストーブ	3	3	0	0	0
こたっ	0	0	0	0	0
ボイラー	2	2	0	0	0
煙 突・煙 道	0	0	0	0	0
排 気 管	2	0	0	2	0
電気装置	3	1	0	2	0
電気機器	2	2	0	0	0
内 燃 機 関	1	0	0	1	0
電灯・電話等の配線	6	3	0	0	3
配線器具	2	1	0	0	1
火あそび	3	0	0	0	3
マッチ・ライター	2	1	0	0	1
たき火	35	3	2	0	30
衝突の火花	0	0	0	0	0
溶接機・切断機	2	1	0	0	1
灯 火	1	1	0	0	0
火入れ	5	1	0	0	4
放火	6	3	0	0	3
放火の疑い	9	2	0	0	7
取 灰	0	0	0	0	0
その他	9	3	1	3	2
不 明 ・調 査 中	18	8	2	3	5

建物火災の用途別火災状況 単位:件 ▲ 和は減を示す

					1 124 • 1 1	- H448/9/6/11/
/ 用途別		\	年別	平成30年	平成29年	増減
合			計	54	54	0
	般	住	宅	25	18	7
共	同	住	宅	8	11	▲ 3
併	用	住	宅	0	1	1
倉庫	[•納	屋•\$	勿置	5	8	▲ 3
工;	場・	作 業	镁場	7	8	1
飲	食	Ę	店	1	4	▲ 3
事	矜	5	所	1	0	1
博	牧	J	館	0	1	1
そ	T.)	他	7	3	4



火災

過去10年間の地域別火災状況

地域別	年別	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	件数	109	110	108	127	168	122	117	112	121	135
合 計	死者	6	9	5	2	6	3	3	3	3	5
	損害額 (千円)	142,386	240,013	246,020	299,968	219,202	298,832	319,215	217,904	169,239	122,933
津	件数	56	55	45	68	86	61	50	57	59	71
1++	死者	4	1	2	1	4	2	2	1	0	3
久 居	件数	15	23	23	15	15	10	16	20	17	20
八石	死者	2	4	2	1	1	0	0	1	0	1
河 芸	件数	5	5	4	8	15	14	12	9	11	7
177 🛆	死者	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
芸 濃	件数	4	4	10	3	13	7	6	5	6	4
云 仮	死者	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
美 里	件数	6	2	1	1	5	3	2	2	5	7
天 生	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安濃	件数	9	3	5	8	9	11	10	2	6	6
女 侲	死者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
香良洲	件数	3	3	6	7	7	0	1	4	5	3
省及(711	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一志	件数	6	5	3	6	6	4	4	5	4	4
— 忘	死者	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0
н п	件数	3	6	7	7	8	9	10	4	8	7
白 山	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
* 1 /2	件数	2	4	4	4	4	3	6	4	0	6
美 杉	死者	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0

過去10年間の火災状況

出少	年別 〈原因等	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	火災件数	109	110	108	127	168	122	117	112	121	135
	出火率(%)**	3.8	3.8	3.7	4.4	5.9	4.3	4.1	4.0	4.3	4.8
担	員害額(千円)	142,386	240,013	246,020	299,968	219,202	298,832	319,215	217,904	169,239	122,933
趸	建物火災件数	56	66	62	59	73	55	60	40	54	54
	内、住宅火災件数	34	38	45	35	47	24	31	32	30	33
建物	焼損床面積(㎡)	2,844	4,071	2,736	2,689	3,317	3,784	4,360	3,172	2,782	2,032
	内、住宅焼損床面積(㎡)	1,432	2,314	2,025	1,652	1,494	1,333	2,133	2,733	462	1,204
	死者	6	9	5	2	6	3	3	3	3	5
	負傷者	13	12	13	9	13	16	15	12	12	11
主	たき火	20	7	17	12	24	28	19	16	27	35
な 出	放火	6	3	14	4	2	5	2	13	1	6
火	こんろ	12	9	12	4	11	5	8	6	7	10
原	放火の疑い	12	12	7	17	21	17	7	14	10	9
因	ストーブ	2	5	5	2	6	5	5	0	2	3
侔	たばこ	8	5	2	10	10	2	5	5	7	13
)	火あそび	1	3	2	5	1	1	4	1	0	3

[※] 出火率とは、人口1万人当たりの火災件数





救 急



救 急 統 計

救急概況

区分	平成30年	平成29年	増減
出動件数	16,445	14,901	1,544
搬送件数	14,934	13,600	1,334
不搬送件数	1,511	1,301	210
搬送人員	15,078	13,733	1,345

事故種別救急出動件数

平成30年中

事	故 種 別	出 動 件 数	搬送件数	不搬送件数	搬送人員
Ĺ	合 計	16,445	14,934	1,511	15,078
火	災	13	9	4	9
自	然災害	13	12	1	13
水	難	10	2	8	2
交	通	1,325	1,169	156	1,282
労	働 災 害	146	141	5	141
運	動競技	81	76	5	79
-	般負傷	2,537	2,305	232	2,312
加	害	67	50	17	52
自	損 行 為	173	120	53	120
急	病	10,430	9,419	1,011	9,435
そ	転院搬送	1,633	1,627	6	1,627
の	医師搬送	2	0	2	0
他	資機材等輸送	0	0	0	0
102	その他	15	4	11	6

地域別救急出動件数

▲は減を示す

			■ 1&19(2/1·)
年別 地域別	平成30年	平成29年	比 較
合 計	16,445	14,901	1,544
津地域	9,901	8,650	1,251
久居地域	2,432	2,428	4
河芸地域	738	769	▲ 31
芸濃地域	477	437	40
美里地域	256	203	53
安濃地域	535	528	7
香良洲地域	257	222	35
一志地域	772	656	116
白山地域	766	726	40
美杉地域	298	276	22
管轄外	13	6	7



月別救急出動件数

平成30年中

* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	77377次55日3717 平成30年中													
事故種	月別	合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合	計	16,445	1,637	1,301	1,282	1,189	1,329	1,180	1,621	1,545	1,347	1,287	1,315	1,412
火	災	13	0	0	3	2	0	0	1	0	2	4	1	0
自然	災害	13	0	0	1	0	0	0	2	0	10	0	0	0
水	難	10	1	1	0	0	0	0	0	5	1	0	1	1
交	通	1,325	99	86	102	86	125	122	121	105	104	112	145	118
労働	災害	146	14	7	9	11	12	7	13	16	18	14	13	12
運動	競技	81	4	1	2	5	7	4	18	17	7	4	11	1
一般	負傷	2,537	243	196	199	181	173	165	223	209	243	240	228	237
加	害	67	5	3	1	9	7	6	7	6	6	7	7	3
自損	行為	173	7	7	9	12	15	18	10	23	17	17	30	8
急	病	10,430	1,087	870	817	749	843	721	1,093	1,043	795	772	763	877
その	つ他	1,650	177	130	139	134	147	137	133	121	144	117	116	155

署所別救急出動件数

	署所別	۸ عا	F	卢消防	署管区	勺	7	上消防	署管区	勺	久	居消隊	方署管	内	白	山消防	方署管	·内
区分		合計	小計	中消防署	西分署	安濃分署	小計	北消防署	河芸分署	芸濃分署	小計	久 居 消防署	南分署	美里分署	小計	白 山消防署	一志分署	美杉分署
合	計	16,445	6,335	4,118	1,566	651	3,683	1,916	1,028	739	4,426	1,946	1,777	703	2,001	764	997	240
火	災	13	4	2	0	2	3	2	1	0	1	0	0	1	5	2	3	0
自然	災害	13	6	3	2	1	2	1	0	1	4	2	1	1	1	0	1	0
水	難	10	3	2	1	0	3	2	1	0	4	1	3	0	0	0	0	0
交	通	1,325	545	327	153	65	297	153	85	59	364	172	156	36	119	36	69	14
労働	災害	146	43	26	12	5	28	14	4	10	58	22	24	12	17	7	7	3
運動	競技	81	39	16	18	5	17	9	3	5	17	8	9	0	8	4	2	2
一般	負傷	2,537	1,011	661	247	103	546	257	168	121	671	296	263	112	309	111	157	41
加	害	67	29	23	3	3	20	9	10	1	16	10	6	0	2	0	2	0
自損:	行為	173	57	42	9	6	51	22	19	10	53	19	33	1	12	7	4	1
急	病	10,430	3,955	2,493	1,036	426	2,310	1,119	682	509	2,857	1,271	1,170	416	1,308	475	661	172
その)他	1,650	643	523	85	35	406	328	55	23	381	145	112	124	220	122	91	7





傷病程度別・年齢別搬送人員

平成30年中

于灰30千千											
傷病程度別 年齢区分別		傷病	i 程 /	度 別				年 齢	区	分 別	
事故種別	死 ((3 週間以上)	(3週間未満) 中等症	軽症 (必要なし)	その他 ^{医師の診断} をの他		(生後28日未満) 新生児	(満ァオ未満)	(満18才未満) 年	成 人 人	高齢者
合 計	228	1,316	5,411	8,123	0	15,078	24	761	569	4,960	8,764
火 災	0	0	5	4	0	9	0	0	0	8	1
自然災害	0	1	3	9	0	13	0	0	0	9	4
水 難	1	0	1	0	0	2	0	1	0	1	0
交 通	12	48	222	1,000	0	1,282	0	42	105	772	363
労働災害	0	11	47	83	0	141	0	0	0	114	27
運動競技	0	2	5	72	0	79	0	0	48	30	1
一般負傷	14	166	661	1,471	0	2,312	1	204	101	480	1,526
加害	0	0	7	45	0	52	0	0	8	43	1
自損行為	14	10	35	61	0	120	0	0	4	102	14
急 病	186	805	3,222	5,222	0	9,435	5	476	281	2,926	5,747
その他	1	273	1,203	156	0	1,633	18	38	22	475	1,080

応急処置件数

応急処置別	件 数	応急処置別 件数
合 計	58,896	除 細 動 42
止血	700	気 道 確 保 472
固 定	958	器具を用いない気道確保 368
人工呼吸のみ	12	経鼻エアウェイ使用 7
胸骨圧迫のみ	2	喉頭鏡・鉗子等による異物除去 4
心 肺 蘇 生	309	ラリンゲアルマスク等使用 ☆ 85
酸素吸入	2,928	気 管 挿 管 ☆ 8
被 覆	361	静 脈 路 確 保 ☆ 336
在 宅 療 法 継 続	2	C P A 前 101
ショックパンツによる血圧保持	0	C P A 後 235
その他の応急処置	9,373	薬 剤 投 与 ☆ 116
血 圧 測 定	14,967	血 糖 測 定 ☆ 137
聴診器による心・呼吸音等の聴取	3,413	ブドウ糖投与☆ 23
血中酸素飽和度の測定	15,358	☆印は救急救命士のみが行える処置
保温	957	※うち、733件は12誘導心電図の伝送を実施
心電図測定 ※	8,430	

医療機関等への収容所要時間別搬送人員

平成30年中

時間別事故種別	合 計	0~19分	20~29分	30~59分	60分以上
合 計	15,078	276	2,508	10,663	1,631
急病	9,435	77	1,409	7,036	913
交 通	1,282	6	153	902	221
一般負傷	2,312	20	295	1,662	335
上記以外	2,049	173	651	1,063	162

収容医療機関別搬送人員

平成30年中

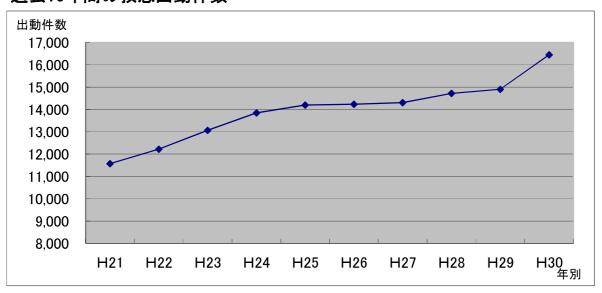
	一一次30千十											
医療	機関別					収容!	医療機	と 関 等				
		合 計		救 急	告示		その他					
重故種	事故種別		国公立	公的	私 的		国公立	公的	私	的	その他	
管轄別			国公立	Z HJ	病院	診療所	国公立	Z HJ	病院	診療所	の場所	
合	計	15,078	6,415	132	7,446	0	722	3	203	157	0	
急	病	9,435	3,772	49	4,769	0	634	2	143	66	0	
交	通	1,282	545	2	696	0	0	0	2	37	0	
一般	負傷	2,312	958	4	1,255	0	32	0	19	44	0	
上記	以外	2,049	1,140	77	726	0	56	1	39	10	0	
管	内	14,756	6,339	0	7,380	0	714	0	177	146	0	
管	外	322	76	132	66	0	8	3	26	11	0	

不搬送理由別救急出動件数

		47777	(W III //)	1120					1 /	成30十十
事故種	搬送別	合 計	緊急性なし	傷病者なし	拒 否	酩 酊	死 亡	現場 処置	いたずら 誤報	その他
合	計	1,511	338	82	802	7	239	3	10	30
火	災	4	0	2	0	0	2	0	0	0
自然	災害	1	1	0	0	0	0	0	0	0
水	難	8	1	3	2	0	2	0	0	0
交	通	156	32	18	93	0	4	1	2	6
労働	災害	5	0	0	2	0	1	0	2	0
運動	競技	5	3	0	1	0	0	0	0	1
一般	負傷	232	75	4	144	0	5	1	0	3
加	害	17	3	2	12	0	0	0	0	0
自損	行為	53	6	2	20	0	25	0	0	0
急	病	1,011	212	48	525	7	200	1	4	14
その	D他	19	5	3	3	0	0	0	2	6



過去10年間の救急出動件数



年 別	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
合 計	11,572	12,224	13,066	13,849	14,196	14,229	14,306	14,716	14,901	16,445
火災	15	13	46	47	24	27	20	11	9	13
自然災害	1	0	3	4	2	2	1	0	11	13
水難	9	12	11	16	9	13	10	8	4	10
交通	1,357	1,470	1,344	1,415	1,369	1,355	1,290	1,290	1,242	1,325
労働災害	99	122	111	126	138	117	132	138	140	146
運動競技	52	60	67	60	66	71	47	52	48	81
一般負傷	1,744	1,847	2,094	2,198	2,213	2,210	2,324	2,213	2,369	2,537
加害	81	73	69	80	67	59	67	68	61	67
自損行為	171	149	185	151	170	127	122	152	138	173
急病	6,997	7,409	7,981	8,395	8,742	8,868	8,969	9,197	9,330	10,430
その他	1,046	1,069	1,155	1,357	1,396	1,380	1,324	1,587	1,549	1,650

習 救 命 講

救命講習等実施状況

平成30年中

1	署所別	合計	I	消防	署管	内	北	消防	署管	内	2	久居》	肖防署	署管内]	白山	山消隊	方署管	內
区分		TET ET	小計	中消防署	西分署	安濃分署	小計	北消防署	河芸分署	芸濃分署	小計	久 居 消防署	南分署	美里分署	香良洲 分遣所	小計	白 山 消防署	一志分署	美杉分署
上級	実施回数	3	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0
救命講習	修了者数	67	0	0	0	0	27	27	0	0	28	28	0	0	0	12	12	0	0
普通	実施回数	182	74	61	5	8	47	23	18	6	39	21	11	7	0	22	7	11	4
救命講習	修了者数	3,749	1,329	1,122	79	128	1,200	618	501	81	769	357	251	161	0	451	128	275	48

救命講習には再講習を含む



救助



救 助 統 計

救助概況

▲印は減を示す。

区 分	平成30年	平成29年	増減
出動件数	138	129	9
活動件数	93	89	4
救助人員	96	102	A 6

事故種別救助出動件数

平成30年中

					1 1/200 — 1
件数·人数 区分	出動件数	活動件数	救助人数	出動人員	活動人員
合計	138	93	96	1,638	994
火災	2	2	2	32	29
交通事故	71	43	49	834	453
水難事故	8	6	7	130	92
風水害等自然災害事故	0	0	0	0	0
機械による事故	3	3	3	32	29
建物等による事故	30	22	22	306	182
ガス及び酸欠事故	1	1	1	9	9
破裂事故	0	0	0	0	0
その他	23	16	12	295	200

署所別救助出動件数

署所別			中消	防署			北消	防署			久)	居消防	罗			白山剂	当防署	
区分	合計	小計	中消防署	西分署	安濃分署	小計	北消防署	河芸分署	芸濃分署	小計	久 居 消防署	南分署	美里分署	香良洲 分遣所	小計	白 山消防署	一志分署	美杉分署
合計	138	50	29	15	6	29	13	10	6	43	23	14	5	1	16	8	1	7
火災	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故	71	26	11	9	6	15	7	6	2	21	13	5	3	0	9	6	1	2
水難事故	8	1	1	0	0	3	2	1	0	3	1	2	0	0	1	0	0	1
風水害等 自然災害 事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械 による 事故	3	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
建物等 による 事故	30	15	10	5	0	6	3	3	0	9	4	5	0	0	0	0	0	0
ガス及び 酸欠事故	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
破裂事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	23	5	4	1	0	4	1	0	3	9	4	2	2	1	5	2	0	3



過去の救助活動状況

年·区分	子平成	25年	平成	26年	平成	27年	平成	28年	平成	29年	平成	30年
事故種類	出動件数	救助人数										
合 計	130	70	126	129	105	61	137	85	129	102	138	96
火 災	7	5	4	1	1	1	1	1	1	1	2	2
交通事故	67	33	63	42	66	27	81	41	71	49	71	49
水難事故	11	8	12	8	9	6	10	7	4	2	8	7
風水害等自然災害事	女 4	1	9	47	0	0	0	0	3	8	0	0
機械による事故	7	3	0	0	2	1	4	1	2	1	3	3
建物等による事故	19	14	9	9	13	12	11	10	28	23	30	22
ガス及び酸欠事故	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1
破裂事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	15	6	29	22	14	14	30	25	19	16	23	12

地域別救助出動件数

▲印は減を示す。

—			▲印は側と小り。
年別 地域別	平成30年	平成29年	比較
合 計	138	129	9
津	71	72	1
久 居	23	22	1
河 芸	10	4	6
芸濃	6	5	1
美 里	5	3	2
安濃	6	4	2
香良洲	1	1	0
一志	1	5	4
白山	8	11	A 3
美杉	7	2	5



救助

通信指令



通信統計

通信指令施設の現況

平成31年4月1日現在

	装置等の		合計	指令センター	消防本部	署所	その他
	指令	台	4	4			
	指 揮	台	1	1			
		車両運用表示盤	1	1			
表	示 盤	支援情報表示盤	1	1			
10 /	17 盆	多目的情報表示盤	1	1			
		映像制御装置	1	1			
	無線統制		1	1			
	指令伝送		1	1			
	順次指令		1	1			
	音声合成		1	1			
	長時間録音	音装置	1	1			
	気象情報収	集装置	1	1			
	経路順探索		1	1			
災害	F 状況等自動	動案内装置	1	1			
統合	合型位置情	報システム	1	1			
	署所端末	装置	13			13	
		管理装置	1	1			
出場車両運	用管理装置	Ⅲ型車両動態端末	49		2	47	
		I 型車両動態端末	15		1	14	
	線基地局鹽		20				20
洕	肖防用高所盟		1	1			
	NET119受	信装置	2	2			
災害		送受信装置	16	1	2	13	
	システム監	視装置	1	1			
		地 局	5			2	3
消防救急		多動局無線装置	70		4	66	
無線	可搬型移	多動局無線装置	7	2	1	4	
(デジタル)		多動局無線装置	79	4	4	71	
		可搬無線装置	7	3		4	
	署活動用無		138	4	4	130	
		衛 星 系	5	4		1	
県防災征	亍政無線	地上系(固定)	1	1			
		地上系(携帯)	1	1			
市防災額	宁政無線	固 定 系	5	1		4	
		移動系	14	1		13	
防災村		線(150MHz)	14	1	1	12	
		7線電話	221	12	56	153	
有線		車•携帯電話	38	1	5	32	
* H /1974		系携帯電話	8	1	1	6	
		通報受信装置	2	2			
回線		一般加入	24	2	3	19	
四	テレホ	ンサービス※	1	1			

備老



[※] テレホンサービスは、西日本電信電話株式会社側で50回線接続

災害別119番受理状況

平成30年中

\ 受理別		ΑŰ	後 害	通	報 (69.2%)		B 非	災	害 追	重 報			.8%)
	合 計 (A+B)	小計	火災	救急	救助	警 戒·調査等	小計	火災等の 問合せ	間違い	いたずら	応答なし	訓練通報	試験 通報	その他
月別			0.6%	66.8%	0.6%	1.3%		10.1%	5.6%	2.0%	1.7%	(3.0%)	(4.6%)	(3.7%)
合計	24,405	16,891	146	16,298	140	307	7,514	2,467	1,376	497	427	725	1,114	908
	11,249	7,583	97	7,251	101	134	3,666	1,583	786	360	268	62	4	603
1月	2,301	1,662	9	1,616	16	21	639	236	131	27	30	35	102	78
1/7	1,045	715	6	683	13	13	330	156	77	19	20	7	2	49
2月	1,823	1,336	20	1,282	15	19	487	154	104	13	30	35	77	74
2)]	792	570	17	535	12	6	222	96	57	6	20	1	0	42
3月	1,960	1,329	18	1,276	12	23	631	142	147	32	27	89	129	65
9/1	820	562	14	536	6	6	258	95	74	16	13	14	0	46
4月	1,814	1,211	12	1,180	8	11	603	184	114	37	37	43	109	79
4)1	793	533	8	517	7	1	260	109	58	13	17	5	0	58
5月	1,933	1,351	9	1,323	7	12	582	200	96	34	44	61	95	52
071	900	628	5	613	5	5	272	135	48	13	33	5	0	38
6月	1,760	1,210	8	1,173	10	19	552	151	112	28	49	86	66	60
0)1	773	520	2	506	8	4	253	94	67	17	34	5	0	36
7月	2,449	1,681	7	1,602	20	52	768	303	140	26	52	33	99	115
• / 3	1,200	788	3	743	14	28	412	202	79	19	35	2	1	74
8月	2,227	1,589	21	1,530	12	26	638	250	111	39	43	25	91	79
0)1	1,106	758	11	728	9	10	348	154	74	32	30	2	1	55
9月	2,119	1,404	15	1,336	11	42	715	266	95	64	31	58	119	82
0)1	1,016	664	11	623	8	22	352	165	55	52	16	6	0	58
10月	1,971	1,326	7	1,274	11	34	645	170	108	67	33	97	90	80
20/1	913	604		578	7	12	309	112	58	58	19	6	0	56
11月	1,978	1,354	13	1,305	10	26	624	176	112	61	25	99	68	83
11/1	955	635	9	604	6	16	320	116	77	55	14	3	0	55
12月	2,068	1,438	7	1,401	8	22	630	235	106	69	26	64	69	61
14/1	936	606	4	585	6	11	330	149	62	60	17	6	0	36

上段は全受理数、下段は携帯電話からの受理数

%は全受理数の合計と受理別に対する割合

携帯電話による119番災害転送状況

1								
	転送先		松阪	鈴鹿消防	伊賀消防	名張消防	亀山消防	その他の消防
	合計	167	67 97 39		5	0	18	8



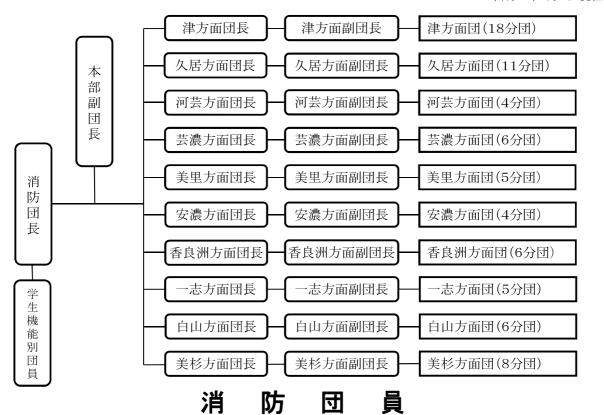


消 防 団



消防団 組 織 の

平成31年4月1日現在



消防団員の配置状況

亚成31年4月1月現在

<u> </u>			旦小ル									平成31	.年4月1	日現仕
							階	í	級				う	ち
7	方面団	定数	実数	団長		副団, 方面団長		分団長	副分団長	部長	班長	団員	女性	機能別 団員
£	十 十	2,287	2,116	1	4	10	23	73	73	165	363	1,404	128	97
寸	本部		27	1	4							22	17	21
	津		415			1	4	18	18	44	73	257	21	
夕	人居		296			1	3	11	11	22	60	188	9	
γ̈́F	寸 芸		184			1	2	4	4	10	23	140	8	
#	는 濃		112			1	2	6	6	6	23	68	9	
美	美 里		117			1	2	5	5	5	14	85	12	
多	产濃		109			1	2	4	4	8	19	71	9	
香	良洲		108			1	2	6	6	7	12	74	12	
_	评		204			1	2	5	5	18	36	137	12	9
É	н н	/	239			1	2	6	6	25	47	152	12	
美	善 杉		305			1	2	8	8	20	56	210	7	67



消防団員の年齢構成

平成31年4月1日現在

年齢 方面団	合 計	~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~
合 計	2,116	30	108	410	856	524	188
団本部	27	21				3	3
津	415	1	20	59	141	127	67
久 居	296		20	82	149	38	7
河芸	184		12	40	64	57	11
芸。濃	112		6	22	47	32	5
美 里	117		6	29	45	28	9
安濃	109	1	1	15	58	27	7
香良洲	108	5	19	23	36	17	8
一志	204	1	15	49	100	35	4
白 山	239		2	33	103	82	19
美杉	305	1	7	58	113	78	48



消防団員の就業形態

平成31年4月1日現在

就業形態方面団	合 計	被用者	自営業者	家族従業者	その他
合 計	2,116	1,611	248	85	172
職業別構成比(%)		76.1%	11.7%	4.0%	8.1%
団本部	27	1	5		21
津	415	281	89	22	23
久 居	296	233	30	6	27
河 芸	184	160	16	1	7
芸 濃	112	90	14	6	2
美里	117	102	8	1	6
安濃	109	79	4	1	25
香良洲	108	87	5	5	11
一志	204	150	21	11	22
白 山	239	204	20	10	5
美杉	305	224	36	22	23

- ※ 就業形態の分類は、平成22年国勢調査を参考にしています。
- (1) 被用者

会社員、公務員、団体職員、個人商店の従業員、住み込みの家事手伝い、日雇い、臨時雇い等、会社、団体、個人や官公庁に雇用されている人で、役員でない者

(2) 自営業者

個人経営の商店主、工場主、農業主や開業医、弁護士等で被用者がいる者。また、個人経営の商店主、工 場主、農業主等事業主や開業医、弁護士、著述家、家政婦等で個人又は家族とだけで事業を営んでいる者

- (3) 家族従業者
 - 家族や個人商店等で、農業や店の仕事など手伝っている者
- (4) その他

会社の社長、取締役、監査役、団体の理事、監事、公団や事業団の総裁、理事、監事等の役員である者 家内で賃仕事(家庭内職)をしている者、職についていない者又は専業主婦、この表で他の就業形態に属さない者

消防団車両

消防団車両の配置状況

平成31年4月1日現在

車両 方面団	合 計	ポンプ車	積載車	指揮車	31年4月1日現在
合 計	112	22	86	2	2
団本部	2	0	0	0	2
津	18	0	18	0	0
久 居	12	0	10	2	0
河 芸	4	3	1	0	0
芸 濃	10	2	8	0	0
美里	7	1	6	0	0
安 濃	9	1	8	0	0
香良洲	6	1	5	0	0
一志	7	2	5	0	0
白 山	7	5	2	0	0
美杉	30	7	23	0	0



消防年報 令和元年版

令和元年6月

編集 津市消防本部

津市久居明神町2276

電話 059-254-0353 (消防総務課)